新京日日新聞
夕刊
十二月八日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月一圓 廣告料金 普通一行 一圓五十錢 特別 二圓五十錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三―二五三―三〇〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 和波潔
印刷人 水越内之介

龍雲、中央軍に對し省外撤退を要求
蔣の招電を婉曲拒絕

【香港七日發國通】支那側消息によれば雲南省主席龍雲は軍事委員會兼内政部長任命を口實とする蔣介石の招電に對し六日電報をもつて婉曲にこれを拒絕、かへつて中央軍の雲南省外撤退を要求、大要左の如く回答した
中央政府は速かに反ソ反共政策を確立しその基礎的外交方策を英米佛への接近に置くべく決定せよ「愼人治愼」は雲南の省是である、雲南省内に進入せる中央軍を即時省外に撤退せられたい

蔣、空軍集結命ず
中央、雲南間一觸卽發

【香港七日發國通】重慶來電によれば重慶對雲南の關係緊張に鑑み軍事委員會は五日航空委員會副主席周至柔を雲南、貴州、廣西方面空軍總司令に任命すると同時に空軍大部隊に對し貴州省境に集結を命じた、動員された空軍は貴陽を中心として威寧、安南等各地の基地に分駐されつゝあり、周至柔は既に貴陽に總司令部を設置したといはれ陳誠軍の雲南進擊に空より協力するものとみられる、一方雲南省内に進入した中央軍は漸次その數を增し滇桂邊防軍副司令黃珙翔はその前敵司令部を雲南省境を去る約廿キロの磐縣に進め自ら作戰を指揮してゐる、目下中央軍先鋒と雲南土着軍は雲南東部省境方面において相對峙の形にあり、雲南省東部省境より約五十キロの霑益方面では將に一觸即發の狀態にあるとはれる

皇太后陛下 十八日多摩御陵御參拜

【東京國通】皇太后陛下には來る十八日午前十時卅分大宮御所御出門、原宿驛より御乘車同十一時四十五分東淺川驛御着にて多摩御陵に御參拜あらせられる旨七日仰せ出されたなほ當日多雨の場合は翌十九日御參拜あらせられる御豫定と承る

地方の反共擴大
何應欽、陳誠派と對立

【香港七日發國通】重慶來電によれば地方實力派の反共運動は漸次積極化しつゝあるが省區縮小、中央軍の進駐などにより自己の地位を脅威されてゐる鄧錫侯、潘文華、劉文輝等四川將領は漸次中央元老派並びに各派の反共反ソ態度に同情的立場をとるに至つてゐる、しかして蔣介石が四日成都を訪問したことは四川黨政會議に出席のためといはれるが同會議の目的は四川將領の反共運動を抑壓するにあるといはれる、然し地方實力派の反共運動は今や燎原の火の如き勢ひで擴大し蔣介石直系軍を除く全地方軍を捲き込まんとしてゐるのみならず劉峙、蔣鼎文等の蔣直系高級將領さへ反共グループに同情的立場を執るに至つてゐる、これがため國民黨内の親ソ、聯共派と對立してゐた何應欽は今や地方將領の强力なる支持を得て事實上反共實力派のリーダーとなつてをり、蔣介石直系の有力な中央軍と深く結びついてゐる抗戰主流の陳誠一派と對立的立場に立つてゐる

南寧市街を行進の皇軍

東亞經濟懇談會

第六分科會

【東京國通】東亞經濟懇談會第六分科會（交通）は七日村田省藏大阪商船社長座長席につき、同氏から滿支の經濟開發の上に交通運輸が第一線を擔當しなければならぬ、而して從來支那事變勃發前までは之れ等交通は夫々各國を主體として計畫されてゐたが、今後は日滿支三國を一體として考慮しなければならぬ時期に到達したと日滿支交通一體化を强調した挨拶を述べ、ついで中川正左氏（日本交通協會）をはじめとして長崎鐵道運輸局長（日本）伊澤滿鐵理事（滿洲）佐原華北交通理事（華北）佐藤華中鐵道東京支所長（華中）の諸氏が鐵道關係を中心に、片岡大日本航空常務が航空關係を中心に、伊勢谷遞信省管船局長、寺井郵船副社長、山本東海運理事等それ〲海運を中心に、さらに李交通部大臣（滿洲）譚實業部工廠第三科長（華北）陳華交興銀理事（華中）永光駐日蒙古聯事處長（蒙疆）歐廣州復興處長（廣東）各地域交通運輸一般につき
一、日滿支における運輸交通の現狀、二、日滿支連絡運輸整備統一とその圓滑、三、陸海空輸送力の整備擴充
等の諸問題に關しそれ〲發言した

第四分科會

【東京國通】東亞經濟懇談會第四分科會は七日午前九時四十五分開會、日本貿易協會會長森村市左衞門氏座長席につき
一、日滿支における貿易の現狀、二、日滿貿易の法規の制定及びその運行の簡便化、三、滿關支向け輸出調整問題、四、第三國向け輸出振興
の諸問題に關し各地域代表より意見の開陳があつたが滿洲國代表總務廳參事官横山隆一氏より滿洲國貿易の現狀並に圓ブロックに於る輸出調整令の適當なる改正を要望し正午過ぎ閉會した

官吏身分保障令撤廢
年内實現絶望

【東京國通】官吏身分保障令の撤廢については政府は一應これが實現方を決意したものゝその後各閣僚が樞府方面の意向を打診した結果、反對の空氣相當濃厚のため政府がこれを決定しても樞府通過が困難と見られるにいたり且つ政府は目前に食糧問題、燃料問題など緊切なる國内諸問題の解決に迫られてゐるので、一先づこれらの對策を決定した後適當の機會を見て官吏身分保障令の撤廢に乘出すことになつた、從つて八日の閣議上程の豫定はこれを取止めることゝなつた、かくて現内閣の懸案の一つであつた官吏制度改革の年内實現は一應こゝに絶望視されるに至つた

コ伊公使 梅津大使訪問

コルテーゼ伊公使は八日午前十一時駐滿日本大使館に梅津大使を訪問歸任の挨拶を行つたのちイタリーを中心とする最近の歐洲事情につき約三十分間懇談の上辭去した

國共分離更に濃化
孫科、モスクワで畫策

【漢口七日發國通】重慶政府の自壞作用に大きな拍車をかける國共離反は最近頓に著しく重慶内部の醜態を暴露してゐるが、最近モスクワより歸還した孫科の存在は更にその渦紋を擴大、國共相剋は延いては共產黨獨立の形勢をいよ〱濃化して來た模樣である、これにつき最近重慶より當地に歸還した外人筋の情報にも注目されてゐる、即ち孫科は現在モスクワ赤色大學在學中の中國青年三百餘名を明年一月重慶に强制歸還せしめ共產黨政治宣傳および擴大强化に當らしむべく極秘裡に策謀しつゝありと言はれる、また彼は過般毛澤東、朱德等共產黨首腦部と某所においてしば〱會合國民黨の反共政策に對抗、同黨の憲政實施の好餌に釣られることを戒しめると共にこゝ一、二ケ月の客觀的情勢の推移を傍觀しその結果國共の完全なる離反、共產黨の獨立を畫策し自らその總統の椅子を狙つてゐると言はれてゐる、これに關聯しソ聯よりの軍事、政治その他各方面の援助も既に確約されてゐるとのことで共產黨獨立は重慶政府潰滅の時期を益々早めるものと見られる

湘潭を空襲

【上海七日發國通】艦隊報道部七日午後四時發表＝
△中支方面戰況 六日海軍航空部隊は長沙南方の要衝湘潭を急襲同地飛行場および附屬軍事施設を爆擊しこれに甚大なる損害を與へたり
△南支方面戰況 去る五日海軍航空部隊は廣西省西南省境馮涉鎭南關方面において燃料輸送中の敵トラック群を銃爆擊しうち十數輛を炎上せしめ他を大破せしめたり

喜多華北部長

【福岡國通】喜多興亞院華北連絡部長官は事務打合せのため七日午後一時五十分青島より空路太刀洗着、少憩の後博多驛午後三時卅分發列車で東上した

國民黨壓迫へ
中共、延安會議で決定

【南京七日發國通】中國共產黨の積極的中央乘取りとこれに對する重慶國民黨の死物狂ひの中共牽制工作で國共間の軋轢依然熾烈を極めてゐるが、當地に達した情報によれば中國共產黨は去月九日延安において開かれた中共會議の決議に基き重慶の六全大會の結果、國民黨が近く招集すべき國民大會前において更に國民黨に壓迫を加へ積極的な妨害工作に乘出さんとしてゐる即ち延安會議では
一、近く開かるべき國民大會において中國共產黨は民國廿五年五中全會において決定せる憲法草案を原則的に否認し、これが再起草の權利を獲得すべく國民黨と鬪爭すべし
一、中國共產黨は全力をあげて國民黨の勢力增大を喰ひ止めこれが牽制に努むべし
との二項を決定、共產黨を度外視し寧ろ批判的立場から起草された右憲法草案に斷乎反對すべく國民大會の事前に活潑なる策動が開始されるものとみられ、最近における共產黨が從來の使命たる對民衆工作から完全に離脱して對國民黨工作に躍起となつてゐることは注目すべきである

經濟關係を協議
省次長打合會第二日

時局下產業經濟の重要問題を協議する全國各省次長、新京特別市副市長、首都警察副總監打合會第二日は八日午前九時半より總理官邸で續行され、先づ經濟部關係より協議に入り松田經濟部次長より政府當局の答申說明あり、生活必需品價格に關する件、家賃統制並に住宅對策、大豆專管制の運營、小麥粉專賣の實施に關する諸問題に付いて各省次長より熱心なる質疑要望が行はれ正午一旦休憩の後、午後一時より再び經濟部關係協議並に懇談が行はれ、中央地方を通ずる施政の徹底に劃期的成果を收め六時頃終了することになつてゐる

魯東地區討伐開始

【青島七日發國通】曩に平度、萊州を攻略して徹底的打擊を與へ膠縣、平度、萊州、龍口の陸路連絡線を確保せる○○部隊は棲霞、萊陽附近の中部魯東地區の匪團討伐作戰を開始、連日各所に於て匪團を擊滅しつゝある、即ち去る四日萊陽縣城を、六日棲霞縣城を夫々攻略引續き敗敵を求めて掃蕩中で本作戰には陸鷲も參加し連日地上部隊と緊密なる協力の下に爆擊を敢行し大なる效果を收めてゐる

ブ運河に沿ふ要塞線を突破
ソ聯軍の進擊猛烈

【モスクワ六日發國通】ソ聯軍發表＝東部カレリア地峽より進入したソ聯軍は六日有力なる砲兵の掩護を得てフインランドがマジノ・カーク要塞と稱してその堅固を誇るブユオクシー運河に沿ふ要塞線に猛攻を加へ戰車鹵獲網、機關銃座を粉碎しつゝこれを突破、更に地方に進擊してタイパレーニオキ河に肉薄した

芬蘭獨立廿二周年記念

【ヘルシンキ六日發國通】ソ聯の侵攻にあつてその獨立が危殆に瀕してゐるフインランド國は皮肉にも六日獨立廿二周年記念日を迎へたがカリオ大統領はこの日ラヂオを通じて要旨左の如き演說を行つてフインランド國民を激勵した
フインランドの持つ最大の力は國民一致の團結である、現在ソ聯のなしつゝあるところをみるにソ聯の企圖する所はレニングラードの安全にあらずしてフインランドの征服にあることは明かである

土大統領 國境方面視察

【イスタンブール六日發國通】ソ聯の鋒鋒の近東方面への再轉換が傳へられる折柄イノヌー・トルコ大統領は七日トルコの東北部ソ土國境視察のためアンカラを出發エルゼルムに向ふことになつた、尚トルコ官邊はドイツ方面に盛んに傳へられるトルコ軍隊の國境集結說を否定してゐる

人事往來

着京
▲竹中正一氏（會社員）七日來京ヤマトホテル ▲家坂孝平氏（同）同 ▲桑田榮次氏（貿易商）大和ホテル ▲大久保新太郎氏（村木商）同 ▲伊藤清氏（滿鐵社員）同 ▲小川新氏（會社員）同 ▲伊藤保次郎氏（同）同 ▲光永弘一氏（官吏）國際ホテル ▲石川英氏（會社員）同 ▲渡忠三氏（商業）同 ▲植松彌一氏（官吏）同 ▲岡健次氏（同）同 ▲小林尚氏（同）同 ▲西山孝氏（商業）旭ホテル ▲荻原良三氏（官吏）同 ▲小野淡路氏（辯護士）同 ▲菅沼海松氏（會社員）同 ▲堤泉七郎氏（村木商）同 ▲加藤清夫氏（官吏）同 ▲片本侍吉氏（滿洲產業重役）同 ▲藤田秀夫氏（官吏）同 ▲岩澤猛氏（銀行員）同 ▲甲斐民八郎氏（會社員）同 ▲片木益太郎氏（會社員）國都ホテル ▲小林知治氏（著述業）同 ▲添田澤三氏（商業）同 ▲吉田吉次氏（三菱商事）三國ホテル ▲石津一六氏（滿洲化工會社）同 ▲宮本重房氏（貿易商）同 ▲渡邊一氏（木材商）同 ▲金井佐彦氏（特產商）同 ▲大津明（奉天鐵道局自動車課長）富士屋旅館

出發
▲木村常次郎氏 七日大連へ ▲筑田勝二氏 奉天へ ▲小早川貞三氏 同 ▲永禮正雄氏 京城へ ▲立山軍濺氏 同 ▲内野正夫氏 熱河へ ▲前崎恕夫氏 奉天へ

その日〱

赤―の本場は、もはやその本來の色を失つてしまつたのである
◈
青―その代表者が誰かは知られ、とも角青息吐息の國があるは明白
◈
黄―この時、黄色民族の躍進、徐々なれど堅實に成るは確か
◈
黒―は由來題に逝した、だが支人の意味があつたことも忘るべきでない
◈
白―皚々の大野に在つて、やはり純潔なるものを宜しとするのである

市民講座 電話の話【上】

電々會社大和分局長 美馬善太郎

一、自働式電話の沿革

自働式電話交換機は西暦一八七七年今より六十二年前考案せられましたが、實用に供せられるに至らず其後一八八九年エービーストロージヤ氏が現今使用せる接續器を考案して實用化に曙光を見出し其の後エーエフキース氏の研究と改良により一八九三年今より三十六年前米國に於て初めて實用化せられるに至りました。爾來歐米各國は競うて之が研究改良に努め、漸次精巧なるものを考案するに至りました。其の後歐洲大戰後勞務問題の深刻化と產業の合理化とに拍車を掛けられ各國とも自働交換化せられんとするの趨勢にあります。日本に於ては大正十二年四月一日初めて大連市に自働式電話交換機を設置し、公衆通話に採用せられたのを嚆矢とし、其の後大正十二年九月關東地方の大震災を契機として、東京及び横濱市に自働式電話交換を實施し其の後大阪、京都、名古屋、神戸の大都市は勿論、中都市にも逐次自働式電話交換機を採用し殊に最近に至りては村落の小交換に於てもサービスの改善經費節約の目的の下に普及されつゝあります。又我滿洲では奉天、新京、哈爾濱の各都市を始め中都市にも漸次自働式電話交換を採用しつゝあり、如斯自働式電話交換は世界的に益々普及發達の途上にあります。

二、自働式電話交換の特徴

自働式電話交換の特徴としては交換取扱者を必要とせず、加入者自身ダイヤル（廻轉盤）を廻して相手加入者を呼び出し接續致しますので、之を從來の手働式交換と比較すれば次の如き優秀點があります。

（イ）通話の接續及切斷は晝夜の別なく同樣の敏速と正確を以て行はれます。

（ロ）交換取扱者を要せざる爲め之等取扱者に對する人件費及物件費を要しません。

（ハ）國語を異にする者と雖も接續は自由であります。

其の他二三の優秀點がありますが、一面交換機の構造極めて精巧である爲め手働式に比して塵芥の侵入多き場所、又は濕氣多き場所に於ては故障發生の憂がありますから適當なる防塵及び防濕設備を爲す必要があります。

三、日本及滿洲に於ける自働交換機の種類

日本及び滿洲國に使用せられるものは多くストロージヤ式及びジーメンスハルスケ式で當新京に使用せる方式はジーメンスハルスケ式であります。さて自働式電話の掛け方を申述べますが自働式電話はその文字の示す通り加入者が電話ダイヤル（廻轉盤）を廻すことに依つて電話局内に裝置してある機械がダイヤルの數字に相當するだけ自働的に極めて迅速正確に働き、相手方へ接續できる裝置になつて居ります。而して之が緻密且微妙な機械的動作は加入者の取扱如何に依るのでありますから、加入者の方々に正しい取扱方を熟練して戴くと言ふことは自働式電話本來の機能を充分に發揮せしむるばかりでなく、無駄な手數や機械の損傷を防ぎ延いては一般通話の進行を圓滑ならしむることになり、加入者自身の利益は勿論利用者全體の利便を增すことになるのであります。殊に度數料金制度が實施せられて居る當新京の如きは、例へ番號のウロ覺え、ダイヤルの廻し損じ、或は電話の取扱方の亂暴等に依る誤接續の場合にも、相手加入者が出ると局内に裝置してある度數計が働き料金が掛りますから取扱方に就き充分御注意を要します【寫眞は筆者】

皇紀二千六百年 紀元節奉祝要綱決定

【東京國通】國民精神總動員委員會總會は七日午後首相官邸で開催、輝かしき皇紀二千六百年の紀元節祭を一きは意義あらしめるため左の如き奉祝實施要綱を決定した

一、午前九時を期して「國民奉祝の時間」を設定し宮城遙拜を行ふこと
二、官公衙、學校、銀行、會社、工場、船舶等ではなるべく前項の時刻に式典を行ふこと
三、官國幣社以下神社に於て執行される紀元節祭には市區町村民は多數參列すること
四、在外邦人は國內行事に準じて各地の實情に應じて式典を擧行すること
五、式典にはなるべく「皇紀二千六百年頌歌」を齊唱すること

橿原神宮の行事

【大阪國通】輝く紀元二千六百年の紀元節祭は御造營成れる橿原神宮明年の中心御儀として悠久二千六百年前の紀元を偲び奉る嚴肅な祭典たらしむべく目下神宮當局が奈良縣その他關係方面で種々協議中であるが、今までに決定したところでは神賑行事は紀元節當日の二月十一日から十二、十三の三日間に亘つて神域を中心に行はれることになつてゐる

第一日の十一日は橿原神域で軍樂隊の奉納演奏を行ふ外、奈良市の年中行事たる嫩草山の山燒を繰下げ薄暮から中、小學校生徒を動員して中腹で行はれ紀元節奉祝の文字をゑがき出し、第二日は橿原道場で全國名人奉納武道大會並に奈良縣郷土舞踊を奉納、第三日は古樂を奉奏することになつてゐる

紀元節當日の參列者については內務、文部その他各關係各省と連絡をとり銓衡を急ぐことになつてゐるが、目下のところ近府縣在郷軍人、國婦、愛婦會員をはじめ銃後各種團體代表者凡そ五萬名が式場に參列を許される模樣で祭典執行のため奈良縣廳內に特に橿原神宮二千六百年紀元節祭典準備委員部が設けられることになつてゐる

兵隊さんよ、有難う 僕のお年玉です 兒童總動員の慰問袋

「兵隊さん、これは僕等と私達のお年玉です」と學童たちの可愛い赤誠が萬つて萬餘の慰問袋を軍に獻納した、大使館教務部では國都の八島、白菊、西廣場、室町、櫻木、三笠、順天七日本小學校男女全生徒を動員し兵隊さんと一番仲よしの童心を職線に通はせて慰めようとこの四日から慰問袋の調製に當らせてゐたが、八日いづれも出來上つたのでこの可憐な赤誠を取りまとめ一齊に獻納した

オーバー盜まる

祝町三ノ一阿部幸商店員鈴木孝一さんは七日午後八時頃兒玉公園スケート場內脫衣場に置いてゐた茶色ダブルオーバー一顆付(三百圓)を何者かに竊取されて中央通署へ屆け出た

お正月餅價格決定

時局の波に乘つてお正月の餅もとうとう切符制度に依る配給となつたが、ほとんど自家製造をしない滿洲人の事だから餅屋へ頼むに決つて居ると首警經濟保安股ではこの價格を一定することゝなり市內三十六軒の商店を指定して價格も次の如く公定した

一、糯米を持參して餅屋でつかせる分は一升につき四十錢、この內譯は工賃、燃料、取粉等の實費が二十一錢四厘、これに餅屋の利益を八錢六厘と見ての價格
一、切符を餅屋へ持參して全部委してしまふ場合は一升につき一圓、內譯は糯米代六十錢と前記の手數料四十錢である

糯米申込は各組長へ

糯米の申込は八日から受附けを開始したが配給方法を知らぬ人々が市公署實業科及び糧穀會社へ馳付け申込を始めたので當局者を面喰はせてゐる、糯米の配給は既報の如く切符制度で糧穀會社より各區長へ切符を割當てゝあり、區長より各組長に配布、町會長より各組長によつて各戶に配布せしめる事になつてゐる、右に關し市當局は次の如く注意を述べてゐる

正月用糯米配給希望の人は居住地域の組長に糯米配給申込書を請求される樣に、その申込記入に際しても時局を充分考慮して正しい記入をして欲しい

桑田警長殺人事件 第一回公判

盛夏の國都を顫る凄慘事として市民を驚倒させた桑田警長慘殺事件=去る八月一日午後八時新京中央通署日本橋通派出所內で桑田信親警長の公用の隙を窺ひ棚上の小刀で捕繩を切斷逃走せんとして發見されるやモーゼル拳銃を亂射して桑田警長を射殺した元双陽縣警士馬成こと馬振庶(二三)にかゝる殺人公判は八日午前十時から新京地方法院第九號法廷において高島審判長係り中村檢察官、吉益書記野田官選辯護人ら立會の下に開廷、審判長から型の如く住所氏名職業等の訊問に引續き檢察官から殺人罪に問はれるまでの公訴事實の陳述あり、終つて事實調べに入つたが流石の被告も當時の慘虐を想起したか項垂れ深い溜息をつきしばらくは頭を上げぬ有樣であつた

銃後の赤誠みせ 慰問袋小包激增 郵政局歲末忙殺曲

新京中央郵政局目かけて大陸に活躍するわが子、わが夫に屆けとはるばる內地から送りこまれる小包郵便は連日數千を下らず、野波小包郵便科長以下九十七名の係員はこの寒さに汗だくの活躍を續けてゐるが、その數量も昨年に較べて約二割方の增加となつてゐる、この傾向は去る六日から實施された日滿間軍事郵便交換業務協定修正により慰問袋などの料金がうんと安くなつたことも手傳つて十七、八日頃には更に倍加するものと考へられ銃後の赤誠は今更ながら頼母しい限りだ尙郵政總局では滿洲國から在支軍への慰問袋增加に鑑み在支軍當局とその低廉化を交渉中であるがこれが實現の曉には郵政局の激務は更に一段と激しくなることだらう、しかし「それも皆我々に代つて第一線に働く勇士のためですから出來るだけ頑張ります」と小包係員は大ハリキリである【寫眞は小包の山】

八日が"大雪"

けふ八日午前九時十八分が年二十四節の二十三番目の節"大雪"に當り、この日新京の日の出時刻は午前七時五十九分、日の入り午後五時一分となり、いよいよ晝の時間が短かくなつた

金泰で盜まる

羽衣町四ノ二四高松菊枝さんは七日午後四時頃金泰商品券賣場で買物中、傍の商品棚に置いた革製ハンドバック(現金百八十圓、商品券一枚)を何者かに掻ッ拂はれて中央通署へ屆け出た

新年互禮會 白菊校で開催

首都協和會主催による恒例の國都市民新年互禮會は明年元旦午後零時三十分から白菊小學校で開催と決定した、會費は五十錢、希望者は來る十一日から廿二日まで市公署庶務科又は首都協和會に申込むことになつてゐる

稅革による資本逃避 日滿政府協議

【東京國通】日本政府では明年度より中央地方を通ずる稅制改革を實施することとなり五日の閣議に附議して政府原案の承認を得た、而して今回の稅政改革案による增加額は國庫の純增收額五億圓に及ぶ劃期的改正であるだけに國民各層に及ぶ負擔の重加も相當著しいものがあるが、日本政府としては右に伴ひ滿洲國との間に負擔の不均衡を生じ、租稅の重加を避けるため資本の同國に逃避する場合を豫想しこれに備へて滿洲國政府においても日滿兩國經濟提携の精神に鑑み稅制改革、資金調整、爲替管理等の強化を希望し近く之等の點につき滿洲國と協議しその協力を求める筈である

滿洲國政府見解

日本政府は明年度より斷行する稅制改革に伴ひ滿洲國との間に生ずる租稅負擔の不均衡に依り、租稅の重加を避けて資本が滿洲國へ逃避するのを慮り滿洲國に對し稅制改革及び資金統制、爲替管理の強化等を要望するやう傳へられてゐるが、滿洲國政府當局の意向としては日滿兩國とも資金統制法並に爲替管理法の現に制定されてゐる今日假令日本側が稅制改革を行ふとも資本の滿洲國への逃避など實際上起り得べきでなく、而も日滿兩國とも近く資金統制法の強化を行ふ事となつてゐるので日本側の稅制改革に呼應して稅制改革を行ふ事は今日の所考へてはゐない、併し乍ら來議會通過後稅制改革が實施の運びとなり改めて日本側より何等かの提議あれば日滿經濟の一體的關係に鑑み仔細に檢討を加へる事となるかも知れぬとの見解を持してゐる

稅制改正案決定

【東京國通】明年度より實施される中央、地方を通ずる稅制改正案は五日の閣議に於てその大綱が決定したので青木藏相は來る十三日最終の稅制調査會を招集して稅制改正に關する最終的要綱を提示し諒解を求めた上法制局と折衝して法文化を急ぐ事となつた、各省間の折衝の結果稅制調査會の答申に基き大藏主稅局試案に若干の修正を加へることとなつたので當初の增收豫定に變更を生じ國庫純增は五億に滿たざるに至つた

寄進願つたは何と署長さん インチキ僧侶失敗

七日午後五時頃吉野町市原中央通署長宅を訪れた滿人老僧が三江省富錦縣關岳二聖廟靈雲寺住持僧湛玉と云ふ名刺を差し出しその裏を見てくれと云ふので署長さんいぶかりながら裏返してみると布施の趣旨か「先般三江省に廟燒打事件が起り私達の廟も悉く破壞されました、その寺を再建立する爲めに新京へ參りました、皆樣の御助力によつてその希望を實現したいと思ひますどうぞ皆樣の御寄進をお願ひ致します」とペンで覺束ない走り書をしてあるのに、署長として赴任して來る前の任地三江にそんなことはなかつたし來てからも聞かない、これは臭いとばかりに職掌柄本署へ引渡して調べたところ、廟燒打事件による再建立のための布施とは眞赤な僞りで、三江の山奧にゐるよりは國都で不自由のない生活がしたいとの念願で昨年十一月末來京以來西四道街向陽客棧に止宿、氣の向くまゝに民族の區別なく大邸宅を片ッ端しから訪れては廟再建立の手で寄進を乞ひ約一年間に四千五六百圓を取得、その日々を安樂に送つてゐたが七日朝からぶらぶら歩き廻つた果警察官舍街にまぎれ込み路上に遊んでゐた子供にこの邊で一番エラくて大々的でお金のある家は何處かと尋ねたところ、無邪氣な子供は署長さんが一番エラくてお金があるよ」と市原署長宅を敎へたものと判り取調べの係官も思はず追及を緩めて吹き出す微苦笑風景であつたが、この老僧のその時の所持金百六十圓也であつた

美はしノモンハンの華

仇は必ず討つ 中村上等兵の奮戰

八月廿五日濛々の野に砲擊の應酬は絕えず硝煙は鼻を掩ふばかり天地を壓する、しかも敵はたえまなく增強し寡兵の我軍の損害は少しとしない、時午前十時、東山々頂第〇〇隊傳令が轉がるやうに源部隊に飛込んで來て「第〇〇隊に彈藥不足、至急補充」と叫ぶ隊も急迫してゐる「よしすぐ持つて行つてやる」部隊長は言下に答へたが、居合す兵は何れも傷つき後退したものばかりで命ずるも痛々しい、隊長の困惑を察したか傳令の中村勳上等兵が「傳令みな來い、あるだけの彈藥をみな運べ」と叫び眞先に有り合せた空箱や略帽などもの入るものにどしどし彈をつめはじめた、星野、藤田兩軍曹、佐藤與一ほか二、三の一等兵たちもこれに倣つた、かくて爆煙天に沖し狙擊彈雨下する稜線づたひに二回、三回と猿の如く中村上等兵の姿が去來する、彈藥は無事に運ばれたが第〇〇隊の損害が大きいのを知つた中村上等兵は輕機銃手が銃をしつかりと握つて壯烈な戰死をとげた所にかけより「よし仇をとつてやるぞ」と素早く瞑目合掌して猛烈に應射しはじめた、これに力を得た殘餘將兵も勇氣百倍、猛反擊を續け激戰五時間、わが陣地は見事確保された「おい中村、お前の無茶苦茶な働きには吃驚したぞ」冗談まじりに中村上等兵の肩を叩いて語る第〇〇隊長の目には感激と感謝の男の淚が光つてゐた

冷水を幾往復 傷兵背に田和軍曹

ノロ高地に參戰すでに二週間、部下に數名の負傷者を出した田口部隊[illegible]益夫軍曹の心は穩やかならぬものがあつた「陛下の赤子傷つけて」と心を去來する一念は唯一つ、八月廿七日陣地轉換のため移動中部隊はホルステン河左岸上流に達した傷つける部下を慰撫激勵しつゝこゝまで來たものゝ冷氣せまる午後十一時、どうして傷兵を水中に入れることが出來やう、しかも敵彈は益々激しく雨下、飛散する「よし」と叫んだ軍曹は膝沒する水中に脚部凍てる思ひをじつとこらへ一回、二回、三回と負傷兵を背に渡河を重ねるのだ「軍曹殿すみません」感極つて男泣きに泣く勇士もある「何これしき、帝國軍人だぞ」今は早や感覺もうすれた身も省みず軍曹はつひに最後の一兵まで誰一人河水に身體をぬらさしめず渡河させたのであつた、上官と部下のこの渾然一體、田和軍曹の行爲こそ率先垂範犧牲的精神の發露といへやう

戰場突破千二百米 源部隊勇士

八月廿五日はあけた。午前十時左翼の敵を包圍攻擊せよの命は下つた、敵戰車百輛餘、騎兵また百五十數騎を前に寡兵のわが軍は苦戰ながらも士氣旺盛一歩も退かず壯絕な混戰のうちに死戰血鬪する「わが〇〇隊は敵の右背部を攻擊する、直ちに當面部隊に通報せよ」この彼我混戰のさなか源部隊に重大命令が傳へられた、亂射亂擊をくゞつての連絡は十分の自信なくては出來得べくもない、源部隊長は沈思瞑目のゝち樋口勇吾上等兵、增子賢介、阿部喜代太一等兵に「お前の任務は重大だ、出征以來最初にして最後の御奉公と心得よ」との訓戒を加へて重大使命を託した、三勇士の紅顏に決意の色が燃える「行つて來ます」答へるや三勇士は砲彈の煙を右に左に射擊の矢彈をくゞりぬけくゞりぬけ千二百米の血戰場を鬼神の如くかけ續け見事任務を果したのだつた

敷島高女の針供養

けふ八日は針供養の日である、この日敷島高女では午前九時半の朝禮時に專攻科生渡田野昌代さんが針供養の由來についてお話をしたのち裁縫室に淡島大明神を祀り優しいお供物と裁縫の授業中に折れた針を集めて供養した

井戸端會議

女房連の所謂井戸端會議なるものも近頃はお隣の奧さんのキツネ毛皮が何程したとか、ハンドバッグの金具がどうとか、或は私の眞珠の指環は百貨店で賣出す一圓のと間違はれてはマシヤクに合はないとか、寄るとさはると▼若しも御亭主が聞いてゐたなら慷慨する樣な事を平氣の平左でまくしたてゝゐるのだが、中には聞いていさゝか處世上參考になるものもないではない▼その一つ二つを拾つてみると先づ例の飯米問題だが近頃の米ときたら色が惡いばかりでなく色々な階級の米が混合してゐるといふのだ、そして値段は上等でも下等でも同じだといふことだがこんな馬鹿なことがあるものでせうかと例の饒舌でさかんにまくしたてたのが市井子の耳に入つたのでいさゝか變だと思つて糧穀會社の上の方の人に訊いてみた▼するとその人の言ふことにはそんな筈は絕對にない、階級は現在上と中との値段があり、上の値段と中の値段には適正の値段が附してあり一律に上も中も同樣だといふことはない、調べることにしませうといふ挨拶であつた▼依是觀是、こんな米穀商こそ時局を利用して不當利得をせしめてゐる奸商人であるのだ、この事は糧穀會社にばかり委せて置かず當然經濟警察あたりの活躍をお願ひすることにしよう▼井戸端會議の二は或るアパートの或る室へ一滿人が來て「ワタシの家タマゴ澤山アル、安ク賣ルアル」とかなんとか言つて前金を要求したさうだ▼ところがその細君といふのが刑事の妻君であつたかどうか聞き落したが、此奴怪しいといふので前金は勿論渡さなかつたので、その滿人は致し方なくそのまゝ姿を消した、滿人などに馬鹿にされますかと內心得意になつてゐたのはよかつたが▼あとで氣が附いたのは洗濯しようと思つた時なので鳥渡の間にそのまゝ玄關の棚に置いた金指環をしてやられてゐたさうだ、井戸端會議も必ずしも排擊すべきに非ずか、呵々。

本當の寒さは數日中に來る

凍てついた路上の雪も解けて今年は一段と暖かさを感じる、雪解けの道は師走の國都に見られない珍しい情景である、けふ八日の觀測では最低氣溫零下十度四、午前十時が零下九度で水銀柱はぐんぐん上昇しつゝある、だがこの現象も敢て珍しいものではない、三寒四溫の原則によつて丁度四溫に當つてゐるもので寒波は刻々に近づきつゝあると言ふ中央觀象臺の打診である即ち大陸の氣溫はバイカル湖方面の高氣壓が發達すると北西の風となつて低下するのであるが、本年はこの高氣壓の發達を見ない、そして北支、黃河方面に高氣壓が發達、南寄りの風となつて暖かいのであるが、寒波を招くバイカル湖の高氣壓は早くも發達しつゝあり、明日ごろから酷寒の訪れとなると言ふのである

齋藤淸直氏

【保定七日發國通】保定電燈廠軍管理辦事處長齋藤淸直氏は七日午前四時南關街の同廠內にて腦溢血のため急逝した、享年四十七

今晚の放送

▲七・三〇國民歌謠(大阪)▲七・四〇講演「貨物の集運制度に就いて」(奉天)片桐愼八▲八・〇〇講談「忠臣藏特輯」(東京)一龍齋貞山▲八・三〇特輯講演「時局の今後と我國の經濟力」(東京)大野龍太▲九・〇〇歌謠曲(大連)

萬華鏡

「エ、妾馬鹿だわ、一度この人はと思ひ込んだ男には捨てられたつてほれて行く女ですもの……」女は眞劍に自己を語るのですなんだかおのろけを聞かされてゐる見たいだけど、その眞劍さにはつひ成程とうなづかせられ、今時こんな女もゐるか知らッと一寸うれしくも感心させられるのでありました▼かうも彼氏に氣一本ぶッ込める彼女は『たでの家』にこの間から御目見得した茂奴と呼びます、來年は一つ年を加へて二十歳、正に人生の春を謳歌する花盛りなのであります▼然しこのまことに嬉しい心意氣な茂奴君にもたつた一つ持病があります、彼女は左黨方面もちよいといけるので、これが腹のたつた時と啖呵とがぴつたり一致した時にはとたんにぶつ倒れるといふのでありますいや決してテンカンではありません、胃ケイレンださうですそして馬鹿に力が出て傍らにお客でも居ようものなら叩くはおろか服も破るネクタイをつかんで首も絞めあげると言ふ恐ろしい病氣なのです▼まことに危険千萬客たるもの充分警戒を要するのでありますが、彼女は一言附け加へました「でもそんなこと年に一回よ、そして彼氏でも傍らに居る時のことよ！」ハイ左様な次第で、尚彼女の前住地は軍隊街濟南でありました、彈の下もくぐりえらい人にヘナチヨコなんて惡たれをついて無邪氣さを可愛がられた濟南一の賣れ奴だつたさうです【寫眞は茂奴】▼國都ネオン街の王者銀パレスは七日が恰度開店五周年に當るので同店はこの日を記念、一日繰上げて大安吉日の六日午後二時から國都飯店で盛大な五周年記念自祝宴を開いた、從業員百數十名のほか出入の人々も參列、店主の挨拶、從業者の表彰、來賓祝辭、從業者の答辭等あつて他では絶對に公開しないと言ふ麗人達の珍藝公開に和氣靄靄樂しい思ひ出の一日を送つた、主從一體の美しい情景は參列者に流石は銀パレスとの感を深くさせたのである、いゝ催しである▼仲菊枝君が「唐人お吉」を舞つた、素人離れのした藝は參列者を魅了したが、聞けば滿更の素人ではなかつたさうである、本年十八歳、可憐な乙女である▼ナンバーワンとして馴染み多かつた織江君はこの日を期して引退した「皆さんの御健康と銀パレスの發展を祈る」と挨拶しました、さて行先は？

京聲、新聲會が合同　忘年淨瑠璃會　九、十兩夜新京檢番樓上で

國粹藝術淨瑠璃は國都にあつても漸次普及同好者を集めてゐる折柄、從來吉野町二丁目丸德ビルに居住する豐澤廣一郎氏を師とする京聲會と斯界に馴染み多い三笠町曾我の家を本據として竹本瀬榮子さんを師とする新聲會の二つの會があり、それぞれ斯界の向上に努めて來たが、今回同趣同好の二つの會が合併して九日、十日の二日間いづれも午後五時からダイヤ街新檢番樓上に「忘年淨瑠璃大會」を華々しく開催することゝなつた

出演者は三十有餘名で喉自慢の競演は盛會を期待され前人氣をあふつてゐる、尚入場は無料、一般の來場が歡迎されてゐる

「煙鬼」の檢閲料免除

吉林省公署委囑、水ケ江龍一監督、季燕芬主演の「煙鬼」は十二月一日新京を皮切りに順次全滿にて上映されて居るが治安部では「本映畫は國家の阿片斷禁政策に協力せる、適切なるものと認む」との理由の下に檢閲料を免除された、因に滿洲國に於ける檢閲料の免除は本映畫を以て嚆矢とする

・・・・水ケ江監督次回作・・・・

「煙鬼」を完了「國境之花」を錄音中の水ケ江龍一次回作品は鈴木重三郎原作脚色の戀愛悲劇物（題未定）と決定、鈴木氏の脱稿を待つて直にクランクを開始して舊正月に上映の豫定である、

李香蘭受ける

滿映スター李香蘭は十月三十日より日劇にて封切られた東寶「白蘭の歌」にアトラクションとして出演して居るが東都に於ける人氣は大したもので初日早朝より日劇の大殿堂は人の列で十重二十重、チャップリンの「街の灯」以來の人氣とある

日活三巨星の新春第一作

新春映畫で多忙を極めてゐる日活京都三大スタアの新年度第一回作品は阪妻が池田富保監督の奉讃映畫「大楠公」の正成、千惠藏は稲垣浩監督で「宮本武藏」に寛壽郎は中村仲藏と此村大吉を扱つた「仲藏役者」に主演と夫々決定した

雜音

帝都キネマの「リボンを結ぶ夫人」と「モナリザの失踪」これに小林重四郎と月澄江の舞台を配した今週初日は流石に好調なスタートこゝとしては久方振りに見せる活況である▼新京キネマの初日も「無明有明」「風と共に」の組合せには左程の吸引力はないが先づ無難な客足を見せた▼長春座けふから寫眞替り、滿映作品「鐵血慧心」をトリに据え、添物に「粗忽評判記」「狐」二本を配し更らに、漫才陣を加へたのは用心堅固な番組の編成ぶりである▼番劇も番るが好太郎の「花嫁」と佐分利、三浦、槇の「胸に咲く花」では多くを期待出來ない

▽女次郎長△　松竹京都映畫　勝氣と侠氣で男勝りと云はれるお長が清水次郎長一家と保下田の久六一家の喧嘩に卷き込まれたことから、若き役人小坂部十吉を戀し子まで成すが、結局身分違ひのため悲しい諦めに終る——といふ川崎弘子主演の劍戟物、川口松太郎原作による大曾根辰夫の監督作品、ちよつといかもの感がないでもないが、川浪良太郎、山路義人、葉山純之輔、結城一朗等の助演があつて大向ふ目當ての呼び物ではある、長春座十五日封切

近藤勇

橋爪彥七
西正世志畫

劍（八）（八十五）

三條四條の河原には、よくそこいらに、甘ッたるい戀の囁きがかはされてゐた。其處の石原にしやがんで彼處の土堤下の蹲んだ所で。

なんなんと、痴語、嬌態を織り出してゐる怪しからぬ夜景。

それも、騒然たる革命の裏の一つの縮圖で、血の若い人々は、それに飢え、それを慕つて、或ひは魂を天外に飛ばせたり、一身の破滅を、たゞ一瞬の享樂にかへて、悔を知らぬ者も多かつた。

柴山三之助は、いま、床傳を斬つたばかりの一刀を血ぶるひさせると鞘に納めて、ぶらりぶらりと、この河原までやつて來た。

（まだか——）

それかと思ふ人影も見えぬのでしづかに傍の石に腰をおろした。

この一ケ月ほど、お美乃との陶醉で、頭が悪くなつたのを三之助は自分でも認めてゐる。

そして——たまらないのは、自分に肌を許した女がほかの男に媚を賣つて、かつては自分へしたやうに、惜し氣もなく軟肌を與へてゐるのだ。

判らぬのは女の心理だつた。

（なぜだ！）

そして、訊ねれば、たゞ涙ぐんで、哀れッぽい眼でおつと自分を見上げてくるあの眸！

あの唇！

それを想ふと、やはり晝は悶々と、夜は、どうにか首尾をして女と今まで逆ひ續けて來た。

あんな寶女！

強は、忌々しさを知つてゐる。目前の醜い縮圖から拔け出して、せめて、あの女を忘れよう。

さう考へたことも幾度かあつたのである。

だが——夜ともなれば、不思議な魅惑が、彼の意志を引き戻す。

粘力！

さうとでも云はうか、魔のやうなお美乃の素晴しい青春が、彼を囚へて放さないのだ。

『たかゞもう大丈夫だぞ！』

柴山三之助は、憤然と、自分を叱り、自分を打つて起ち上つたのである。

『畜生！今夜こそは——』

唇を、かたく噛みしめて彼は自分の胸を撫つた。

と——不意に、

『お待ちになつて……』

甘い聲。

お美乃が、彼の背後からふんわりと脂粉の匂ひを投げかけてきた。

『む』

と、首背いた三之助が、

『お美乃』

『え？』

媚つぽく、前へ廻つてのぞきこむ彼女の眸が、夜の河原に、なんと妖しく美しいことよ！

『一體いまゝで、何處に居た？』

三之助の聲が鋭かつた。

（おや？）

と、お美乃は、首をすくめた。

（勝手がちがふよ、いつもとは）

さう云つた風で、

『怒つて？』

狎れなれしく寄り添ふのを、

『よせ！』

と、激しく、肩をかはした三之助が、

『もう手前達の手管には乘せられんぞ！』

『な、なにを云ふのさ柴山さん』

必死に、お美乃は、縋り附いて

『なにをそんなに怒つてゐるの、え？え？聞かして——』

『まだ云ふか！』

と、三之助は雷喝して、

『貴様等親娘の罠にかゝつて、この柴山は、友を殺し義を亡ぼして——』

『あッ』

飛び退くお美乃へ、

『逃げるか！』

と、拔き打ちの一刀が、見事に女の肩を咬んだ。

商況　八日前場

海外經濟電報

倫敦金塊	八磅八志〇〇
倫敦銀塊	二三片一六分五
同先物	二三片二分一
紐育金塊	三五弗〇〇
同銀塊	三四仙四分三

▲外國爲替

米英爲替	三弗九三仙〇〇
米日爲替	二三弗四七仙
米支爲替	七弗四五仙
英米爲替	[illegible]
英日爲替	一志二片三二分五
英支爲替	四片四分三
英佛爲替	一七六法郞〇〇
英獨爲替	四〇マルク二〇

▲紐育株式

スチール株	六九弗〇〇
アナゴンダ	三一弗八分七

▲紐育棉花

現物	一〇仙五三
十二月限	一〇仙三八
一月限	一〇仙三一
三月限	一〇仙〇八
五月限	九仙七四
七月限	九仙三九

▲印棉

ブローチ	一二〇留比二分一
オームラ	二四一留比〇〇
ベンゴール	一九三留比〇〇

各地株式市況

▲東京株式（短期）　寄付／大引
新東、大新、新鐘紡、同新、帝新、洋新、日石、同立、鶴工、日電、日電、滿鐵、東電、日新、滿工、日曹 [illegible]

▲大阪株式（短期）
大新、新東、同紡、滿業、日新、帝曹、阪新船 [illegible]

▲大連株式（短期）
五品、大新、新東 [illegible]

新京老松町一〇　松清株式店　電③四六四〇番

各地手品市況

滿業、鐘紡、同新、鐘鑛、滿木、土地、豆 [illegible]

▲大阪綿布
十二月限、一月限、二月限、三月限、四月限、五月限、六月限 [illegible]

▲東京人絹
當限 [illegible]

▲大阪綿花
十二月限、一月限 [illegible]

▲大阪期米
二月限、三月限、四月限、五月限、六月限 [illegible]

▲大阪人絹
當限、中限、先限 [illegible]

▲横濱生糸
當限、五月限、六月限、七月限 [illegible]

▲橫濱生絲
十二月限、一月限、二月限、三月限、四月限、五月限、現物 [illegible]

土曜 十二月九日
庚辰 友引 月 九日
定 氐宿 日

東京・本郷・神誠館

● 一白の人　我を惠むこと德行より大なるはなし勉めよ　丁と辛と亥が吉
● 二黒の人　何事にも捗り悪しく遲滯勝ちの注意日なり　甲と未と子が吉
● 三碧の人　一時的の利慾に心を騙れば大敗を招くべし　乙と庚と亥が吉
● 四綠の人　感情の衝突を避け内外ともに控目たるべし　甲と乙と亥が吉
● 五黄の人　見榮を飾らず無理をせず退て生氣を養ふが勝　丙と申と壬が吉
● 六白の人　一家同體となりて働けば邪魔物皆去るべし　丁と癸が吉
● 七赤の人　壯なるも老いたるもの皆進んで事に當りて吉　丙と壬が吉
● 八白の人　働きたる割に効果少なき日　和合注意に事　壬と癸が吉
● 九紫の人　何事も進んで新規企業には尤も可なる日　庚と辛と乾が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月一圓 廣告料 普通一行 一圓五十錢 特別同 二圓五十錢
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三-二二五五・三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 和波潔 印刷人 水越內之介

明年度戰時豫算總額 百二億六千萬圓 豫算閣議で決定す

【東京國通】明年度戰時豫算を審議決定すべき豫算閣議は八日午前十時より開會、勞頭青木企畫院總裁より別項の外米買付並に將來の對外米操作について說明、これを可決し更に米穀對策について意見の交換を行ひ次いで畑對滿總裁より滿鐵增資の件を說明、諒解を求め次いで青木藏相より五日の閣議において留保された增稅改革案中その後決定した產業組合に對する課稅、ガソリン稅、通行稅の三件が成立した旨の追加報告を行つてこれを承認、最後に大藏當局と各省間に折衝、決定を了した、總額四十五十九億に達する昭和十五年度一般豫算案を上程審議に入つたが別段質疑もなくこれを決定、青木藏相はこれに關係して總額四十四億六千萬圓に達する陸海兩省臨時軍事費豫算の內容を說明、十時十五分豫算閣議を終了した【寫眞は青木藏相】

青木藏相談

【東京國通】青木藏相は八日の豫算閣議終了後明年度豫算案について左の如き談話を發表した

昭和十五年度豫算調整は曩に閣議で決定した豫算編成方針に基き物資、資金、勞力等に關する經濟諸方策との調和に特に意を用ひ戰時經濟の運營に支障なきやう細心の注意を拂つた、斯くて昭和十五年度に於いて新規に計上することゝなつたものは軍備充實に關する經費、臨時軍事財源繰入、傷痍軍人保護其他軍事援護に關する經費、生產力擴充に關する經費、貿易の振興に關する經費などで要する事變目的達成を大眼目としたものである、尙本年は昭和十五年度における物資等の全般的見透しをたてる必要上次の議會に提出せらるべき臨時軍事費豫算の追加要求についても一般會計概算の審査と相並んで檢討を遂げ本日その概數につき閣議の決定を見た

従つて新規經費については極力不當な膨脹を避くると共に既定經費についても充分檢討を加へ節減繰延べを實行した

國防軍事豫算 六十七億六千萬圓

【東京國通】明年度豫算における國防軍事豫算左の如し（單位百萬圓）

△陸軍一般會計 一、二七九
臨時軍事費 二、九七三
計 四、二五二
△海軍一般會計 一、〇二八
臨時軍事費 七三五
計 一、七六三
臨時軍事費豫備費 七五〇
總計 六、七六五

これを明年度豫算歲出總計三億六千萬圓に比すれば實に六割五分強に當りこれを十四年度豫算における陸海軍一般會計十八億二千七百十五萬四千圓、臨時軍事費四十六億三百萬圓、計六十四億三千二百十五萬四千圓に比すれば約三億三千二百萬圓の增加を示してゐる、大藏省豫算中主なるもの左の通り

一、臨時軍事費特別合計へ繰入額六千萬圓
一、支那事變行賞諸費八百八十九萬圓
一、關東局經費補充金四百三十四萬圓

豫算概算內譯

【東京國通】八日の閣議に附議された昭和十五年度豫算の概算內譯は左の通りである（單位百萬圓）

△一般會計豫算

一、歲入
經常部 三、四一八
臨時部 二、四八二
普通歲入 七三一
公債金 一、六七五
前年度剩餘金繰入 七五
合計 五、九〇〇

一、歲出
經常部 二、七四五
臨時部 三、一五五
合計 五、九〇〇

各省別內譯

省	金額
皇室費	四、五
外務省	六四
內務省	五八八
大藏省	一、八一七
陸軍省	一、二七九
海軍省	一、〇二八
司法省	五七
文部省	一八六
農林省	二一〇
商工省	八九
遞信省	三六七
拓務省	五五
厚生省	一五〇
合計	五、九〇〇

臨時軍事費豫算內譯

省	金額
陸軍省	二、九七三
海軍省	七三七
豫備費	七五〇
合計	四、四六〇

（尙本表は百萬圓單位とし以下切捨てたるを以て合計額において合致せず）

租稅收入見積額

【東京國通】明年度における租稅收入見積額は稅制改革によつて總額約五億圓の增收を見積りその他自然增收を加へて總額卅二億三千三百萬圓となつた、その內主なる稅收は左の通りである（單位百萬圓）

所得稅 一、一九九、法人稅 二六四、地租 三〇、營業稅 五一、營業收益稅 五〇、資本利子稅五、法人資本稅 一六、配當利子特別稅 二四、外貨債特別稅 一二、相續稅 六五、酒稅 二六三、砂糖消費稅 一五六、織物消費稅 七一、揮發油稅 一九、物品稅 七三、遊興飲食稅 一二、取引所稅 二八、通行稅 一八、入場稅 一八、關稅 一五九、臨時利得稅 五五七

なほ普通歲入のうち租稅以外の主なるもの左の如くである

印紙收入 一〇七、官業及官有財產收入 四五一

滿鐵增資は六億圓 滿洲國割當では五千萬圓

【東京國通】滿鐵增資案は八日の閣議において決定された、增資額は六億圓とし日本政府においてその半額即ち三億圓を引受け政府以外の現在株主に二億圓、滿洲國政府に五千萬圓、滿鐵社員その他在滿民間に五千萬圓を割當てることゝした新株式は總て割當てに依ることゝし一般公募はこれを行はない、今回滿洲國政府の出資を認むることゝせるはこれに依り同政府と滿鐵の關係を愈よ緊密にし滿鐵の作業運營を一層圓滑ならしめんとするの意圖に出たもので隨つて滿鐵の法人格並びに滿鐵に對する現行監督制度は增資後も何ら變更せられることはない、今回の增資に依り滿鐵は株式の拂込み六億圓及び社債發行に依り資金十二億圓、合計十八億圓の資金調達力を新たに得ることゝなり優に今後數年間の事業遂行にこと缺かぬことゝなる譯である

【東京國通】滿鐵增資により日本政府はその增資新株半額大約三億圓を引受けることゝなつたが、右新株に對する第一回拂込金を三千萬圓に決定した、而して政府は現在持株に對して六千三百萬圓の未拂込金を殘してゐるが政府では明年中に增資新株の拂込金三千萬圓と合計して六千萬圓を拂込むことゝなつたので政府持株に對する未拂込金は明年度において三千萬圓を減少して三千三百萬圓となるわけである

四川軍を使嗾 毛澤東等 野望達成を畫策

【太原八日發國通】國共軋轢は日に日に激化の一途を辿り山西省內においても隨所に兩軍の武力抗爭が反復されてゐるが最近當地に達した確報によれば蔣介石の表面抗日、內心和平希望の軟弱態度と直系軍と他軍との差別待遇、雜軍整理の企圖あるに對し著しい不滿を持つてゐる中共首腦毛澤東朱德等は重慶孤立の機を利用しかねてより積極的恫喝の態度を繰返して來たが最近に至り四川軍をそゝのかして中央より離反せしめ自己の野望を一擧に實現せんと種々畫策してゐる

この頃はすべて「物が足りない、不足だ」といふ面からばかり考へられ、說かれてゐるようであるが、その反面をも、もつと省みる要がありはせぬか▼いふまでもなく、すべての物は慾望の對象であつて、物と慾望との關係は分子と分母との關係にあるのだから、分子の方を大きくする事によつて、その分數の値を大きくすることができると共に、分母を小さくすることも、同一の結果を生むのだ▼このりくつは昔から聖人賢者がたえず人生の生き方の基本として說かれたところで「慾を少くせよ」あらゆる慾望を節せよといふことは古今東西の人生の師たる人人の敎だ▼抽象的に推論すれば分母たる慾望をゼロにすれば分子はたとひ一であつても、その價値は無限大となるわけで、結局眞にゆたかな生活といふのは、主觀的にはみちたりた生活感のことだから、それは慾望の小さい生活だといへよう▼この人生の主觀の方面へ重點を置いた考へ方や敎へはもと／＼東洋的であり前時代的であつて、西洋的な生活態度、いな正確には現代的な考へ方、生き方はひたむきに分子たる物の增加に努力するにある▼その結果は物の面だけについていへば、現代生活はむかしに比べて著しく豐かになつてゐるので、たとへば今日の普通一般人の生活、安サラリイマンの生活資料や手段でも、そのむかし贅澤豐滿を極めたといはれるソロモン王や、支那の皇帝などにくらべて、ずつと進んだ面があることは否めない▼しかるに現實の生活感そのものにおいては、今日の方がむかしよりは切迫し、窮乏してゐると思はれるのはなぜか？▼それは分子たる物の增大とともに、いなそれよりも一層分母たる慾望が增大し普遍化したからだ▼むかしは一部少數の支配者にしか許されなかつた物が、今日は何人でも欲求し獲得し得るのだといふことになつたからだ▼個人のめざめ、階級の解放、さうしてそれはまた民族の解放、國家の解放、要するに「自由」なる世界觀、人生觀の生んだことだ▼さうしてこの「物益々多くして、益々不足を感じる」こと、換言すれば慾望の種類と量とが個人的にも社會的にも、國家的にも民族的にも增大發展することが、實に人類生活の推進力となつてゐるのだ▼だから「上みれば及ばぬことの限りなし、笠きてくらせおのが心に」といふ心學家の道歌は封建的であつて、今日の世界をあげて進步の世の中には通用せぬといふことになるのだがしかも「人生」そのものはいくら進步しても、絕對に物だけの世界でなくて、心の、つまり慾望の世界であるから、さうしてこの慾望はそれ自體は無限大に擴かるものであるから、どうしても分母そのものを制約しなければ、心の主たる「人間」はやすまるときがないことになる▼こゝで心學道話や聖人の敎をくりかへさうといふのではないし、また進步の原動力、生存競爭の武器をにぶらせたり、否定したりしようといふのではないが、われ／＼は即今あまりに分子のみを見て分母を忘れてはゐないかといふことを反省したいのだ▼とくに慾望があやまつてはしないか、僞に人生を幸福にしゆたかにし、健全にするのでなくて、その逆の慾望にかまけてゐることはないか、猛省を要すること〻思ふのだ▼たとへば健康增進のためには「營養をとらねばならぬ」とされてゐるが、その「營養」の對象と、それに對する心構へについて反省すべきことはないか▼砂糖だ、卵だ、牛乳だ、牛肉だといふ西洋的營養物については、われ／＼東洋人は物の不足よりは、慾望の過剩といふことに猛省する要ありと思ふがどうか。

英佛空襲監視！ ドイツ重高射砲の活躍

中小商業者の救濟 轉業中心に對策 省次長打合會 有終美收め閉會

【一部既報】第二日の全國省次長打合會は八日午前九時半より第一日同樣國務總理官邸に於て開催、先づ松田經濟部次長より 一、產金獎勵 二、小麥粉專賣 三、生活必需品配給の三點につき說明あり、これに對し小麥粉專賣問題に就き岡本（北安）中村（興安西）兩次長

專賣機構の不充實の地方が多々あるので省中心主義により專賣機構の充實を圖られたい

竹內（錦州）次長 生活必需品會社の品物の出廻りが不良であり價格安定の上からも潤澤なる出廻りを期する樣取計はれたい

源田（濱江）次長よりも希望意見を述べついで、岡本（北安）次長 現地に於いては少くとも一ヶ所に二つ位配給所を設置して貰ひたい

河內（興安北）次長 會社が配給の場合現地の商工公會等の意見を尊重するやう希望する

增田（三江）次長 小賣商人の多量の品物を御すだけの融資の途或ひは購入資金の信用支拂期間の長期化等の途は講ぜられないか

木村生活必需品會社常務理事 （一）今後必要と認める品では出來るだけ取扱はしむる樣する考へである（二）配給所增設問題は人的問題と關係を持つので早急な實現は期し難い（三）商人の信用程度の高揚と共に銀行、省の保證により融資の途も將來は考へて行きたい（四）生活必需品價格の均一化は現在未だ考慮の餘地がある

等の生活必需品の配給機構の充實、價格等の主要問題が論議の中心となり續いて向坊專管公社理事長、松島副理事長より夫々大豆專管の實情並に麻袋配給出廻り等につき說明あり、午前の日程を終り一旦休憩午後一時より再開中小商業者及び商業資金問題、農事合作社と小賣業者の關係等を中心に眞摯なる協議懇談が行はれた、先づ中小商業者問題につき源田濱江省次長から經濟產業の統制强化、新統制會社の設立等により中小商業者の運命が注目せられるやうになつた、政府はこれに對し如何なる方策を採る心算か と質し向坊特產專管理事長 國家統制の進行につれて或る程度小賣商人の地位が動搖することは當然でこれに對しては主として他への轉業を中心に對策を立てる他ない

田村首都警察副總監 統制の結果商業資金が浮いて來てゐる、これを吸收し運轉せしむる方法を考へてやる必要がある

堀內安東省次長よりも安東省下に付いて同樣の事情にある旨說明し資金運轉の必要を力說する、松田經濟部次長 中小商人の轉業、商業資金の運轉等に付いては政府も充分對策を考究中であるが電業株式その他の證券を一般市場に開放して投資の對象たらしめ又預金保險等を極力勸奬してゐるのもその現はれである、證券市場の確立についても充分に考慮してゐる

關屋新京副市長 配給統制が中小商人の地位を危くすることは不可避でその對策樹立が急務である

續いて興農合作社設立に伴ふ小賣商人特に零細商人と新合作社の關係につき源田（濱江）三重野（熱河）兩次長等から希望意見を開陳し、松田經濟部次長 下層配給業者の統制に基く疲弊について政府は確固たる方針の下にこれが救濟に遺憾なからしむるやう取計ひ、大いにこれ等零細商人を利用し又活用する方法を講ずる考へである

更に谷總務廳次長から兩合作社統合につき詳細說明を行ひ又神吉民生部次長より禁煙總局の設立による阿片斷禁政策の擴充について說明、治安部次長からも經濟警察の取締强化について各地方當局の協力方を要望し最後に星野總務長官から閉會の挨拶があつて二日間に亘る有意義な省次長打合せ會を終り午後五時閉會した

空陸、頑敵を猛攻 中條山脈 肅淸戰終末近づく

【太原八日發國通】六日朝來一八五六メートル高地の天嶮を利して頑强に抵抗を續ける敵匪に對し壯烈なる攻擊を繰返してゐるわが重松、荒木の兩部隊は敵匪必死の防禦を一擧に粉碎すべく同日夜半猛然夜襲を敢行全山を搖ぶる喊聲とゝもに敵陣に突入して遂にこれを占領、續いて七日決河の勢ひを驅つて更に前面の一五〇〇高地（泰岔東北六キロ）攻擊戰に移り正午頃には同高地車岔、東峪溝（唐五山東南方八キロ）を結ぶ線一帶に進出、なほも當面の頑敵を覆滅中で一方竹田部隊の主力は七日朝來夏縣東々南十五キロの車岔北側高地より東北の頑敵に對し猛攻を續けてをり、陸の荒鷲部隊の協力爆擊とゝもにさしもの頑强な當面の敵も遂に耐りかね正午過東交口（東峪溝南々西六キロ）方面に雪崩の如く敗走を開始するに至り東部中條山脈聞喜東南地區一帶の肅正はいよいよ終末に近付いて來た

溫古集

再び出征御奉公中に御座候、十二年八月長江筋一帶の在留邦人の歷史的引揚以來、正に二年有餘、再び思ひ出多き漢口の姿に接し感慨無量に御座候、同胞の進出目覺しく此處にも我國力の發展を現實に見せ、愉快を覺え居り候、貴社の御繁榮を祈上候 敬具

十一月二十五日　谷本馬太郎

米の買約定發表

【東京國通】政府は十五年度に於ける米穀需給事情に對應するため、十一月二日の閣議に於いて外米輸入方針を決定しその買付に從事中であつたが、このほど百二十萬石の買約定並に一月末日迄に全部積出し完了の手配を八日農林省より發表された、なほ政府保有米の增强を期するため企畫院、農林省に於いて更に相當數量の外米輸入計畫を樹立し八日の閣議に附議決定した

ソ聯に對して重大警告 伊態度闡明

【ローマ八日發國通】ソ聯のバルカン方面進出の態勢に關聯してイタリーの態度が注目されてゐる折柄ムッソリーニ首相は七日夜のファシスト黨代表議會において重大外交演說を行つたが特に對ソ關係について「イタリーはバルカンの情勢に無關心たり得ず」とソ聯のバルカン進出に重大警告を發した、ムソリーニ首相は更にソ聯のバルチック三國制壓並びにフィンランド侵略の正體を暴露しこの意味においてイタリーが從來保持した反共政策は誤りはないことが立證されその對ソ强硬態度を明らかにした

領事會議閉會

全滿領事會議三日目の八日は午前十時から大使館會議室に續開、前日協議未了となつた各所管事項に付き協議の上正午終了、今回の臨時會議を閉會した

于市長歸任

承德における忠靈廟除幕式鎭座祭に出席のため出張中の于新京特別市長は八日午前十一時四十二分新京着のそで歸任した

人事往來

▲岸川兼輔氏（蒙古聯合自治政府事務官）八日來京 櫻ホテル
▲脇眞一氏（新許理化工業取締役理事）同
▲大塚義雄氏（熊本縣農事試驗場技師）同
▲竹原傳氏（東亞自動車理事長）同ヤマトホテル
▲櫻井玄太郎氏（ジャパンツーリストビューロー）
▲平谷準二氏（技師）同
▲尾家文郎氏（日滿商事）同
▲松本粂隆氏（牡丹江…支配人）三國ホテル
▲長澤弘之氏（木材商）同

社説

世界政局の歸趨

世界の政局はどのやうに動いて行くであらうか。今日の戰爭の段階を以てしては、大戰に對して何れの側が勝利を占めるであらうかを輕々に豫斷することは出來ない。英佛の政治家は獨逸に對してはあくまでもヒトラー及びナチス打倒を叫んでゐるが、ソ聯に對しては極めて寛大な態度を取つてゐる。英の海相チャーチルはソ聯のポーランド進駐は自衞上已むを得ないものとしてこれを辯護した。しかしソ聯にして將來トルコを制壓し、その勢力を近東中東に及ぼすに至つたならば、英國は到底これを容認出來ないであらう。過去の歷史を考へてさう思はれるのである。英國の政治家はヒトラー及びナチズムが打倒されない限り歐洲に平和なしと言明したのであるが、やがてはスターリン及びボルシエヴイズムにして打倒されない限り世界平和なしと聲明せざるを得ぬやうになるのではあるまいか。

今日ヒトラーとスターリンは堅く手を握つてゐる。バルカンに於ける兩者の利害の衝突を以て兩者の仲を割くことは困難である。何故なら彼らはそれより一層重大な生存及び死活の問題のために協力してゐるからである。長期戰となつた場合に、今の獨逸が英佛に對して勝利を占め得ると考へてゐる者は甚だ少いが、しかしまた、獨ソの提携に對して英佛が勝利を占め得ると斷言する者も甚だ少いであらう。情勢は極めて複雜であり、今後に於いて更にどのやうな變化を生ずるかも知れぬ。

ヒトラーは今後に於いてもまた平和を提案するかも知れない。しかしその平和が成るといふことは、ポーランド攻略直後の時よりも甚しく困難であるであらう。そして假りにそのやうな平和が成るとしても、それは昨年四月のミユンヘン平和條約のやうな暫定的なものでしかなく、何れかの側に確實に勝味があると考へられるに至れば、再び開戰するといふことになるであらう。

ともあれソ聯と獨逸の提携といふ事實が意味するものは大きい。それは決して單に甚しい意外事であつたとしては濟まされぬことである。もとよりこのソ聯と獨逸との提携は或る場合には破れるかも知れない。しかし目下のところ、獨逸はやはりソ聯から援助を受けることを必要としてゐる。ソ聯もまた獨逸と反對の側に立たうとはしないであらう。一種の世界的變事の必然性がこゝに徵示されてゐるとも考へられるのである

甘肅、陝西方面に 和平希望昂まる

物資不足に惱む民衆

【大同八日發國通】甘肅、陝西方面の物資不足はますます深刻化しつゝあるが最近同地方から山西省繁峙縣に來つた米人宣教師の言によれば天水（甘肅省）汧陽（陝西省）附近の食糧品就中雜貨類は武漢なき今日僅かに四川方面から輸入されるのみで極度に不足し文化的商品は皆無である、一般民衆は物資難に加ふる物價高と高率課稅に惱み、また衣類、調度品等も多少とも華美に流れやうものなら忽ち奸漢として處罰されるので齊しく怨嗟の聲を放ち和平希望の機運を昂めつゝあるといはれる

山東中部匪團潰滅

【濟南七日發國通】山東半島中部棲霞、萊陽の山地一帶に蟠居抗日工作に狂奔苛斂誅求をなし良民の怨嗟の的であつた趙寶元匪及び高錦純匪の掃蕩をなすべく十二月はじめ即墨、芝罘の兩方面より行動を開始した井出、市村兩部隊は飛行機と協力破竹の勢をもつて所在の匪團を擊破多大の損害を與へつゝ四日午前十一時萊陽城を、六日午前十時棲霞を完全に占領、引續き附近一帶の抗日根據地を掃蕩した、長らく敵の暴壓をうけ塗炭の苦みを嘗めてゐた棲霞、萊陽の住民は急作りの日の丸を手に手に嬉々として皇軍入城を歡迎、わが軍は肅清終了後も兩縣城に駐屯引續き該方面の治安肅清をなすことゝなつた、今次作戰により敵匪は魯東々部に潰走し、今後の不斷の討伐により次第に壓迫され山また山の魯東道の治安確立を見るも近き將來とみられ、特に旱害のため飢餓と寒氣に惱む該地方の住民に對して急速に救濟の手が延びることであらう

抗敵自衞團急襲

【杭州七日發國通】熊谷中尉の指揮する〇〇名は六日午後九時烏鎭東柵外において抗敵自衞團の本據を急襲し一網打盡敵全軍を捕虜として悠々現駐地に歸還した、戰果＝われに損害なし、敵遺棄死體七、捕虜二十八、鹵獲品小銃および彈藥、手榴彈、重要書類等多數

宋河鎭の敵擊滅

【漢口七日發國通】最近敵遊擊隊の一部は湖北省京漢線西側宋河鎭（鷄山東北方廿キロ）附近の山岳地帶に潛入、堅固なる陣地を構築蠢動を續けつゝありとの情報に接したわが軍は五日午後六時これを潰滅すべく出動、夕闇迫る峻嶮なる山岳地帶に壯烈極まる攻防戰を展開激戰數刻の後擊滅した敵は死體、兵器等多數を遺棄して西北方に潰走した

敵千五百潰亂

【廣東七日發國通】華縣西北方粤漢線西側地區に敵第九一九團、九二〇團に屬する約一千四、五百の敵が蠢動しつゝあつたのでわが〇〇部隊は去る六日これを急襲、潰滅的打擊を與へた、敵の遺棄死體約五百、俘虜鹵獲兵器多數

第七次中華民國聯合委員會 十五、六日北京で開催

【北京七日發國通】第七次中華民國聯合委員會は來る十五六の兩日北京で開催に決定、議事の都合によつては十七日も續行する模樣である、第七次會議は靑島會談とは別個に行はれるもので、その內容は主として中央政治會議前に處理すべき臨時、維新兩政府間の事務的諸問題の解決にあり既に基本的諒解となつた中央政權問題に對する討議は行はれず、これが細部の協議は後日行はるべき靑島會談に移されるものと見られる、尙會議期間後は恰も臨時政府成立二周年記念祝典に當つてをり、維新政府側の祝意表明も兼ね行はれる模樣である

張誠德慘殺されしか

【大同七日發國通】今次事變發生以來中央直轄忠義救國第六軍長として晉北、察南地區一帶にわたり飽くなき跳梁を續けた張誠德は山西共產軍のため一時五臺山に幽閉されてゐたが、その後秘かに五臺山を脫出し勢力の挽回を策するうちこの程廣靈、靈邱縣境南村附近の山中で再び共產軍の手に捕へられ遂に慘殺されたと傳へられる、このとき張誠德の率ゐる部下はわづかに四十名國共抗爭の犧牲とはいへ餘りにも哀れをとどめたものである／

臨時政府成立 二周年式典

【南京六日發國通】臨時政府成立二周年記念式典は十四日北京で擧行されることに決定をみたので同式典に出席のため維新政府梁行政院長、溫立法院長、陳內政部長、原田最高顧問の一行は十二日頃南京を出發北上の豫定である

英佛の伊抱込 二國何れも正式否定

【ローマ七日發國通】開戰以來英佛兩國はイタリーの抱込みに腐心し、そのためイタリー政府に對しスエズ運河總株の三分の二の讓渡並にジブチ港のイタリー租借を申入れたと一部に傳へられたが、イタリー政府並に英佛兩國大使館では七日何れも事實無根なりとして正式に否定した

加藤公使 米大使と會談

【北京八日發國通】加藤外松公使は來る十三日上海より北京着、數日間北京に滯在する豫定である、來京の目的は目下滯京中のジヨンソン駐支米大使との會見にありとみられ、野村、グルー會見に並行北京においても對支問題に關する意見の交換が行はれるものと推測される、而して加藤、ジヨンソン會見の內容は野村、グルー會談の內容が現在なほ甚だ基礎的意見の交換の範圍を出てゐないので對支問題に關する細目的協定等には亘らぬものと思考されるが來春より效力を發揮すべき通商航海條約廢棄を前に米輿論の好轉を傳へられる折柄、會見の結果は各方面の注目を惹いてゐる、なほ在北京門脇書記官も近くジヨンソン大使を訪問する豫定である

聯盟總會 十一日より

【ジユネーブ七日發國通】ソ芬紛爭を附議する第廿回聯盟總會は來る十一日ジユネーブに開催されることに決したが、總會議事日程は七日聯盟事務局より左の如く發表された

一、非常任理事國選擧並にハーグ國際會議使用裁判所判事選擧
一、ソ聯の對芬侵略に關する程度審議
一、經濟協力特別委員會の報告聽取
一、明年度聯盟豫算表決

米も權利留保 英の獨貨物拿捕

【ワシントン七日發國通】イギリスの獨貨物拿捕措置に對しては各中立國よりイギリスに抗議が續出してゐるが確聞するにアメリカ政府も七日イギリス大使に對しアメリカ政府はイギリスの獨貨拿捕措置に關してはその國際法に基く權利を留保する旨の覺書を通達した模樣である、アメリカ政府が右措置をとるにいたつたのは

一、イギリスの措置が國際法違反であるとの見地に立つこと
一、アメリカがドイツ製品若干の輸入を必要としてゐること

などの事情に鑑み實害が伴つた場合改めて抗議を提出する權利を保留したものと見られる

封鎖作戰に西國政府が抗議

【ロンドン六日發國通】ロンドン駐劄スペイン大使アルバ侯は五日外務省を訪問イギリスの經濟封鎖擴大に對するスペイン政府の抗議文を手交スペイン政府は貨物の沒收により生ずべき損害に對する賠償要求を留保する旨通達した

獨空軍を邀擊

【ロンドン七日發國通】英國空軍省發表＝七日正午頃八機よりなる敵空軍編隊がスコツトランドのファースオヴ・フオース方面に空襲し來つたが、わが戰鬪機は直ちにこれを邀擊し海上遠く擊退した、敵の爆彈投下の事實なく敵一機はわが方の命中彈を受けたものと見られる、なほこれよりさきも同方面にも敵二機が現はれたが、わが戰鬪機のため擊退せられ內一機は確實に命中彈を受けた

野村、ク會談に 英外務次官答辯

【ロンドン七日發國通】六日の英國下院において天津問題に關し勞働黨ノエル・ベーカー議員の質問に對しバトラー外務次官は左の如き答辯を行つた

最近行はれた野村外相、クレーギー駐日大使との會談において天津における事態に關聯ある問題ならびにその他懸案の諸問題について非公式の意見交換が行はれた、現銀問題も當然話題に上つたことゝ思ふ、而して余は英國政府が曩に聲明した諸原則を遵守してゐることを確言し得るものである

算定基準を繞り 大豆粕價格公定遷延

事管制實施以來の大豆出廻り不圓滑の對策として政府は鐵道小口扱託送の實質的禁止を斷行し油房筋への流入を抑止し價格の昂騰を防ぐことになつたが未だ油房の統制全からず、殊に日本に於て肥料と飼料の不足から豫想外の昂騰を來しその大豆、豆粕兩價格とも二倍程度の高値をさへ示現してゐるので油房筋では相當高値を以て取引が行はれてゐる、政府は價格抑制、大豆偏在是正のため豆粕價格公定の一日も遷延するを許さずとし專管公社と協力加工賃その他について協議し、曩に四都市油房業者の參集を求め當局の算定方針について協力を求めるところあつたが、業者の全面的贊成を得るに至らず加工賃算定基準の點において意見の一致を見ず遂に物別れとなつた、之が統制方針完遂には業者の全面的協力が要望されるとともに專管公社の算定基準も公正妥富且つ確信ある態度を以て臨み一日も早く決定の運びに至るやう要望されてゐる

"滿洲鑛機"創立

滿洲採金會社では五ケ年計畫に對應するため卅一隻の採金船建造を決定、既に稼行中のもの七隻、來年末までに完成豫定のもの廿一隻であるが、これが運行を支障なくするためには採金船の最重要部分たるバケツトの高滿俺鑄鋼品の製造ならびに修理能力の確保を必要とするので今回日本內地の特殊製鋼會社たる大同製鋼と共同出資の下に資本金二百萬圓の「滿洲鑛機株式會社」を設立することにな準備中のところ六日設立手續きを完了した、要綱左の如し

一、資本金 二百萬圓（半額拂込、採金會社五十五萬圓、大同製鋼四十五萬圓）
一、營業場所 本店＝新京、出張所＝名古屋、工場＝哈爾濱
一、設備 電氣弧光爐一基同附屬機械
一、生產能力 高滿俺鑄鋼品九〇〇瓲、鍛鋼其他[illegible]〇〇瓲、計一、三〇〇瓲
一、役員 社長石川留吉▼常務取締役坂本暢、米岡昌策▼取締役野口勇、本木備一郎、林蓬夫、東鄉文治郞▼監查役川崎舍恒三、長井有親▼相談役下出義雄、小須田常三郞

獨船拿捕さる

【ケープタウン六日發國通】ドイツ汽船ウスクマ號（七、八三四トン）は六日南大西洋上に於いてイギリス軍艦のため拿捕され乘組員は捕虜として全部英艦に收容された、拿捕に際しドイツ人乘組員は汽船を自沈せしめ樣としたが不成功に終り船體は救助される見込である

中立國船舶遭難

【ロンドン七日發國通】當地に達した中立國船舶の遭難狀況左の通り

一、オランダ商船オブヘフト號（三、五〇〇噸）は三日北海で機雷に觸れ爆沈
一、ノルウエー商船ブルイムラ號（一、〇二四噸）は四日北海で爆沈
一、オランダ商船アンデン號（八、〇〇〇噸）は七日英佛海峽で魚雷のため爆沈

希臘汽船爆沈

【ロンドン六日發國通】ギリシヤ汽船パロス號（三、四三五トン）はアントワープを出帆、ギリシヤのピレウス港に向ふ途中六日テームズ河口で爆沈した

久原總裁支那へ

【東京國通】政友會の久原總裁は十二日羽田飛行場發空路上海に赴き更に南京、北京を經て廿三、四日頃歸京の豫定であるがその間汪兆銘氏をはじめ梁、王兩氏等支那側要人並に西尾軍司令官とも會見し隔意なき意見の交換を行ふ筈である

伊獨佛から 芬蘭へ軍用機

【ロンドン六日發國通】ソ聯軍のフインランド侵入開始以來各國のフインランドに對する武器の供給は俄然活潑となりつゝあるが、六日ロイテル通信社外交記者はフインランド軍の使用に供するため五十臺乃至六十臺のイタリー機が既にヘルシンキに到着したとの確報を接受したと報じてゐる、右イタリー機はドイツ經由で購入された模樣だがドイツも多數のチエコ製小銃を某國を通じてフインランドに供給してゐると傳へられ、一方フランスの軍需會社も軍需資材をフインランドに向け輸出してをり、更に廿五臺の軍用機がヘルシンキに向け送出されたと言はれるまた在米フインランド人が祖國に獻納した多數の飛行機が米人飛行士によつてフインランドに空輸されるばかりになつてゐると傳へられる

經濟部大臣訓示 於稅務監督署長會議

全滿稅務監督署正副署長會議第一日における韓經濟部大臣の訓示要旨左の如し

茲に 康德六年度掉尾の稅務監督署長會議を開催するに當り所懷の一端を述べて各位の御參考に供したい、わが滿洲國は建國以來茲に七歲を閱し國礎愈よ固きを加へ國運の躍進的發展を見るに至つたことは御同慶に堪へないところである、飜つて內外情勢を通觀するに、外には複雜怪奇を極むる國際情勢下において盟邦日本は東亞新秩序建設のため官民一體支那事變の處理に直往邁進しつゝあり、內には東亞新秩序建設の據點たる地位と使命を負ふわが滿洲國は產業五ケ年計畫、北邊振興工作及び開拓政策の遂行と共に民生の安定向上に就て時局に對應する諸政策を實施或は實施せんとしつゝある、この間にあつて各位克く時局の推移を洞察し常に沈着冷靜その措置を愆らず第一線の稅務機關を指導監督し居ることは本大臣の感謝措く能はざるところである、今回の會議は本年度における稅務行政の實績を回顧檢討すると共に明年度における事務遂行上の見透しを爲し特に

本部 において所期する事業計畫立案について協議を爲さんとするのが主要なる目的であるが、更に又時局財政經濟に對する稅務機關の協力即ち稅務行政と經濟行政の關聯調整及び財政需要に應ずるための施策につき懇談せんとするのである、今や二旬餘にして康德六年を終らんとし時局は愈よ重大にして新事態に即應する諸政策は益す複雜多岐に亘り之が完全なる遂行は中央及地方執行機關との緊密なる連繫を絕對不可缺の要件とする故、各位においては中央の方針を徹底理解すると共に第一線の情勢等についても腹藏なき意見を開陳し本會議をして極めて有意義に以て康德七年度における財政經濟の飛躍進展に資せんことを希望して已まぬ、最後に平素絕大なる御支援を賜つてゐる關東局及び朝鮮總督府より稅務關係諸權威の御列席を得て茲に協議を爲し得る事は吾々の甚だ

欣快 とするところであり態々御來京の各位に對し厚く感謝の意を表するものである

會議第二日

全滿稅務監督署正副署長會議第二日は小澤國稅、任經理、山田管財各科長並に全滿各稅務監督署正副署長、朝鮮、關東軍稅務關係官出席の下に八日午前十時三十分より經濟部會議室に於て開催、前日に引續き直ちに議事に入り康德七年度本部事業計畫に關し關係科長具體的說明をなし正午一且休憩、午後より國民負擔の合理化を圖らんとする統制整理に關する方針に付き小澤國稅科長より說明、午前午後に亘り中央地方の隔意なき意見の交換を行つた

小麥粉專賣施行規則（下）

第五章 賣下

第廿八條 小麥粉販賣人は所轄專賣官署より小麥粉の賣下を受くべし

第二十九條 專賣署長は左に揭ぐる者に對し直接小麥粉の賣下を爲すことを得（一）小麥粉輸出の許可を受けたる者（二）專賣總局長に於て特に必要と認めたる者

第三十條 專賣署長必要ありと認めたるときは左に揭ぐる者を大口需要人に指定し直接小麥粉の賣下を爲すことを得（一）工業又は鑛山の經營人（二）土木工事、建築工事又は勞力請負の事業人（三）小麥粉を多量に使用する業者

第三十一條 前條の指定を受けんとする者は左の事項を具し所轄專賣署長に申請し其の指定を受くべし（一）本籍、住所、商號若くは團體名、氏名及生年月日（二）職業又は事業の目的（三）用途（四）消費の場所、方法、數量及期間、前項の申請人法人なる場合に於て專賣署長必要ありと認めたるときは第二條第二項の書類の提出を命ずることを得

第卅二條 小麥粉の賣下價格は專賣總局長之を定む

第卅三條 小麥粉の賣下を受けたる者は遲滯なく其の代金を納付すべし、專賣官署長必要ありと認めたる場合は小麥粉の賣下を受けたる者に對し擔保を提供せしめ其の代金の延納を許可することを得

前項の場合に於ける擔保の種類、價格、延納期間等に關する事項は專賣總局長之を定む

第卅四條 小麥粉代金の延納を許可せられたる者納付期日迄に之を完納せざるときは所轄專賣官署長は百圓に付日步五分の割合を以て遲延利息を徵すべし但し已むを得ざる事由に因り遲延したる場合は此の限に在らず

第卅五條 小麥粉の賣下を受けたる者は指定期日迄に指定の場所に於て之を引取るべし、指定期日迄に小麥粉を引取らざる爲生じたる費用又は損害は賣下を受けたる者の負擔とす

第卅六條 大口需要人小麥粉專賣法令の規定に違反し又は不正の行爲ありたるときは專賣署長は其の指定を取消すことを得

第六章 販賣

第卅七條 小麥粉販賣人は三年以內の期間を以て專賣署長之を指定す

第卅八條 前條の指定を受けんとする者は左の事項を具し所轄專賣署長に申請すべし（一）本籍、住所、商號、氏名及生年月日（二）資產の狀態、營業上の經歷及兼業の狀態（三）營業所の位置（四）一個年の販賣見込數量、前項の申請人については第二條第二項の規定を準用す

第卅九條 相續に因り小麥粉の販賣を繼承したる者は相續開始又は遺產分割の日より六十日以內に相續人たることを證する書面を添へ所轄專賣署長に其の旨屆出で殘期間其の營業を繼續することを得

相續人數人ある場合に於ては屆出書に他の相續人の同意書を添附すべし、前項の場合專賣署長に於て其の相續人を不適當と認めたるときは殘期間內と雖も其の指定を取消すことを得

第四十條 小麥粉の販賣價格は專賣署長之を定む

第四十一條 小麥粉販賣人は小麥粉に他物を混和して販賣することを得ず

第四十二條 小麥粉販賣人は小麥粉の包裝を開披し又は改裝して販賣することを得ず但し一袋未滿の小麥粉を販賣する場合は此の限に在らず

第四十三條 小麥粉販賣人其の營業所を移轉し又は新に設置せんとするときは所轄專賣署長の許可を受くべし、二個以上の營業所を有する小麥粉販賣人其の一個又は數個の營業所を廢止又は休止せんとするとき亦前項に同じ

第四十四條 小麥粉販賣人休業せんとするときは所轄專賣署長の許可を受くべし

第四十五條 小麥粉販賣人廢業せんとするときは豫めその旨所轄專賣署長に屆出づべし

第四十六條 小麥粉專賣法令の規定に違反し又は不正の行爲ありたるときは專賣署長は其の指定を取消し又は業務の停止を命ずることを得

第四十七條 左に揭ぐる者は其の製造したる小麥粉の販賣を爲すことを得（一）第二十三條第一項第一號に規定する小麥粉製造人（二）許可磨坊

第四十八條 前條の規定に依り小麥粉の販賣を爲す者は正當の事由なくして小麥粉の販賣を拒否し又は不當の條件を附し若くは第四十條の規定に依り所轄專賣署長の定めたる販賣價格を超ゆる價格を以て其の販賣を爲すことを得ず

雜則

第四十九條 左の地域に在りては賣下に係る小麥粉の收納又は鐵道、自動車又は汽船に依り小麥粉を託送することを得ず＝吉林省、龍江省、濱江省、三江省、東安省、北安省、黑河省、興安東省、興安西省、興安北省

第五十條 小麥粉專賣法第十一條に基く命令は專賣總局長之を爲す

第五十一條 專賣總局長は小麥粉製造人又は小麥粉販賣人に對し組合の設立を命ずることを得、專賣總局長は前項に依り設立されたる聯合組合又は組合に對し專賣事務執行上必要なる施設又は補助を爲すべきことを命ずることを得

第五十二條 專賣官吏小麥粉專賣法令の規定に基く處分を爲すときは其の身分を證明すべき證票を攜帶し處分を受くる者の要求あるときは之を提示すべし

第五十三條 小麥粉の輸出若くは輸入の許可を受けたる者、小麥粉製造人、小麥粉販賣人又は大口需要人左の各號の一に該當する場合に於ては現に所有し又は所持する小麥粉を所轄專賣署長の指示に從ひ處理すべし（一）廢業したるとき（二）許可又は指定を取消されたるとき（三）指定期間滿了し引續き指定せられざるとき

第五十四條 前條の規定は小麥粉製造人又は小麥粉販賣人死亡し其の相續人なきとき其の財產の管理人に付之を準用す

附則

本令は康德六年十二月十日より之を施行す、小麥粉專賣法附則第二項に規定する者は同法施行後六十日以內に其の事實を證するに足る書類を添附し第二條に規定する事項を具し專賣總局長に屆出づべし、小麥粉專賣法附則第四項に規定する者には第二條又は第三條の規定を準用す、小麥粉專賣法附則第六項に規定する者は同法施行後三十日以內に其の事實を證するに足る書類を添附し第三十八條の規定に準じ所轄專賣署長に申請すべし

商況 八日後場

各地株式市況

●大連株式（短期） 寄付 大引

●奉天株式（短期） 寄付 大引

手形交換高（八日）

一二三五枚 三、[illegible]

全面的刷新期し 興亜生活運動

明年度の精動方針

【東京國通】國民精神總動員總委員會は七日午後二時から首相官邸に於て開催、河原田委員長以下委員幹事七十餘名出席、昭和十五年度の精動運動實施方針を決定したが、來年は事變第四年を迎へ愈よ全面的生活刷新に努めることになつた、同總會に於ては全會一致の意向として明年度の精動運動は事變處理を中心に運動を展開、東亜新秩序建設の意義を闡明するとゝもに經濟統制强化策に應じて生活の全面的刷新を期し「興亜生活運動」を行ふべきであるとしこれが實施方針を決定、この方針に基き實施具體策を確立するため十五名の特別委員を擧げ、來る十二日その第一回特別委員會を開くことになつた

開拓地の娯樂 神事を中心に

小田内教授視察談

郷土地史研究家で著名な早大教授小田内通久氏は滿拓企畫科の依頼で約一ヶ月間に亘り開拓地並に訓練所の娯樂情操方面について視察中であつたが七日歸京した以下小田内氏の話

(開拓地と)(訓練所へ)どんな娯樂をもち込むかについては根本的なものを考へねばならぬと思ふ、落音機、ラヂオ映畫などを雜然と持ち込むよりは各家庭にあるものをうまく利用し合ふことが一番好いのだ、それよりも重要なことは文化的な集團娯樂を創り出すことで神社を中心とする入植記念日、收穫祭、春秋二回の祭禮などの行事つまり内地の神樂のやうな神事や行事を移し樂しい年中行事とすることが必要と思ふ、特に訓練所の如きは祖先の分靈と共に生活する意味から入所と同時に神社の造營を行ふべきだらう、また開拓第二世、第三世の教育目標の置所にしても或る人は大和魂を植付ける爲め内地に一度歸すとも云はれてゐるがそれと同時に開拓魂を創り出すことが望ましく、そのためにも神事を中心とした日本文化の發生が必要である、同時に

(開拓團の)(衣食住について)も視察して來たが價額と生活技術をもう少し重視すべきだと思つた、治安不安の解消した現在住宅も將來は一戸建がいゝと思ふ、二戸三戸棟續きでは増築にも困るし社會的信用を圖る上から言つても隔離性がないので戸々の親和が生れない、特に感じたことは婦人の現地に於ける集團教育の必要だ、つまりこれからの大陸の花嫁教育は現地で行ひ、實狀に即した花嫁を作り上げることによつて開拓團の向上を圖り親和を增し、これによつて衣食住の問題なども解決出來るだらうと信ずるのだ

旅行は東洋へ

南米、東洋諸國へ宣傳

【東京國通】國際親善で外貨獲得に大童の國際觀光局では明年度は更に多數の觀光客を招聘して東亜建設の實情を認識させ「旅行は東洋へ」の趣旨を貫徹せしめるといふ方針の下に本年度はアメリカに重點を置き南米、東洋諸國は從であつたのを明年度はアメリカと共に南米、東洋諸國にも同樣力を注ぐ事となつた本年度の招聘者は女教員團、評論家、旅行講演家など四百六十名であつたが明年度はこれを五百人以上とし範圍も多種多樣の階級職業に亘つて呼びかけるが既に内定したものにはメキシコ教育者團及び蒙疆方面の要人、ビルマ教育家並に米國、印度支那その他の大學生なども含まれてゐる、更に二千六百年の秋の式典には特に多數の外國人を招く計畫も進められてをりこれらの事務遂行のため海外出張所の擴張も考慮されアメリカではシカゴ、南米ではリオ・デ・ジャネイロなどに出張所が新設される豫定である

憂ひの芬蘭獨立記念日

北歐の詩の國フインランドが赤色ロシヤの桎梏を脱して獨立を宣言してから二十三年、十二月六日は奇しくも又宿敵ロシヤとの戰禍の裡に迎へる獨立記念日だ、どんより垂れこめた冬空に白地に靑十字の國旗が淋しくはためき、こゝ東京麻布區笄町高台のフインランド公使館ではイドマン公使が獨り遠く想ひを祖國にはせて祖國の暗い「喜びの日」を靜かに迎へた【寫眞はイドマン公使と公使館】

滿洲飼料生產隊費決定

【東京國通】今秋滿洲の曠野に興亜靑年報國隊六千名及び學生奉仕隊二千名が渡り未墾地の開墾に、鐵道線路の開拓に、その他畑地の除草、森林伐採等に勤勞奉仕を行ひ日滿親善をなし遂げたが、明年度からは更にこの報國隊を擴充組織的な勤勞奉仕の實を擧げるべく農林、文部、拓務の三省で種々對策を練つてゐた所大藏省豫算查定の結果、農林省が準備中の興亜靑年報國隊派遣に要する經費として「滿洲飼料生產隊」費十萬圓が決定した、これは派遣費の一部として滯在、訓練、編成等の諸經費に充てられるものであるが、今年度勤勞期は七、八、九の三ヶ月であつたのを明年は五月から九月までの五ヶ月間に延長、更にその事業も最近我國で不足を告げて居る家畜飼料を獲得する點に重點を置き七千五百トン(約五萬石)の高粱その他の飼料をこの汗の奉仕から生み出すことになつてゐる

東亜建設國民聯盟

新團體結成の運び

【東京國通】新東亜建設のため外交刷新と諸政改革を目的として内閣參議末次信正、松井石根兩大將を始め安達國同總裁、中野東方會長、橋本大日本靑年黨統領などの諸氏は國内における推進力の提携を企圖し過般來寄々協議を進めてゐたがこの程に至り東亜建設國民聯盟なる新團體を結成するに意見一致を見、末次、松井兩大將、橋本大日本靑年黨統領、安達國同總裁、中野東方會々長、建川、稻垣兩中將、關根少將・德富猪一郎、三宅雄二郎、杉森孝次郎、下中彌三郎、今井嘉孝諸氏等出席の下に七日午後六時より丸ノ内東京會館に創立準備員會を開催した、新聯盟は

一、聖戰の目的を徹底的に達成し十萬將士の忠死と銃後國民の犧牲とを徒爾ならしめんことを期す

一、東亜新建設の妨害となる現狀維持國家群の妄動を制壓するとゝもに新興國家群との提携により世界新秩序體制の樹立を期すること

一、支那における植民地的態勢を淸掃し日滿支及び南洋を打つて一丸とする自給自足經濟體制の確立を期すること

一、事變解決の前提が國内刷新による擧國體制の强化にあることを確信し行詰れる現狀の打開により世界大變革に對應すべく國家總力の充實を期すること

以上の主張を新聯盟の根本方針として今後主要都市を始め全國的に支部を設けて一大國民運動を開始することゝなつた、この結果從來兎角對立關係にあつた大アジア協會、東方會、大日本靑年黨、國民同盟の各團體が小異を捨てゝ大同につき新東亜建設の礎石となる決意を表示するものとして注目される

貿易統制法

更に三年延期

重要物資の需給並に價格の調節を圖るべき康德四年十二月九日公布施行の現行貿易統制法に據る輸出玉蜀黍以下卅二品目、輸入米以下五品目は八日を以て二ヶ年間の效力期限を完了當然無統制となるため政府は既報の如く貿易統制法に基き輸出入の制限に關する件を改正し追加品目輸出豆粕以下七十品目、銅鑛及銅以下五十品目と合して八日より向後三年間貿易統制法の適用を受けしめる事としたので輸出總計百二品目、輸入總計五十九品目茲に統制を加へられるに至つた事は國内供給確保、輸出の增進、國際收支の改善並に物價政策上重大成果を齎すものと期待されてゐる

小麥粉、高粱、玉蜀黍を除外

貿易統制法の改正に當つて政府は今回專賣制實施を見る小麥粉並びに主要糧穀統制法適用品目たる玉蜀黍、高粱を貿易統制法適用品目から除外した

三河地方の露人 生活狀態を調査

開拓民保健調査の爲

【東京國通】此の休みを利用して帝大坂口内科の坂口安藏博士は大陸衛生研究會を率ひて渡滿興安北省三河地方の白系露人の生活狀態を調査しもつて極寒地の義勇軍、開拓民等の冬期衛生保健上の貴重な資料を求めることゝなつた、大陸衛生調査會一行十名は同博士指導の下に來る十三日出發現地滯在二週間、その間白系露人の部落にあつて食料品の種類、產地及び購入經路貯藏法、炊事場の構造並びに用具住居に就いては大きさ、間取り、窓、煖房(燃料の焚き方水の使ひ方)便所、風呂、室内外の溫度、家畜小屋井戸等を、衣服に就ては屋外、屋内に於ける衣類全部、外出時の防寒に對する工夫、衣服の手入法(日光消毒冬の洗濯、風の有無等)生活樣式に關しては一日間の日課、睡眠過程經濟過程、身體の淸潔方法身體檢査に就いては身長、體重、胸圍、握力、肺活量等内科的診斷、凍傷、脚氣結核傳染病等全範圍に亘りしかも突込んだ調査研究を行ふもので多年極寒地居住に馴れた白露人の生活の研究は今後續々入植するわが開拓民の建設に寄與するもの多大であると期待される

投資事業公債 發行通則公布

日貨第三次投資事業公債の發行通則ならびに第一回發行規程は六日附經濟部令を以て左の如くそれぞれ公布された

△日貨第三次投資事業公債發行通則

第一條 政府は投資事業公債法に依り日貨公債一億圓を數回に分ち發行し又は公債前借金を爲すものとす

第二條 本公債又は本公債前借金の利率、本公債の發行價格、元金の償還、利子の支拂その他公債又は前借金に關する事項は別に之を定む

第三條 本公債、その借款公債及び本公債前借金は事實益金を以て擔保と爲す

第四條 本公債の各回の公債、其の借款、公債及本公債前借金はその擔保に付き康德五年經濟部令第八號日貨第二次投資事業公債發行通則に依り發行したる公債と同一順位に於て他の債權に優先して平等且共通に辨濟を受くることを得

第五條 政府は必要ある場合に於て第三條に揭ぐる擔保を以て本公債と同一順位に於て擔保せらるゝ他の公債を發行することあるべし

附則

本令は公布の日より之を施行す

△第一回發行規程

第一條 政府は日貨第三次投資事業公債發行通則に規定する日本通貨公債五千萬圓を發行し之を滿洲帝國第三次投資事業日本通貨公債(第一回)と稱す

第二條 本公債の證券は無記名利札附とし其の額面金額は百圓、五百圓、千圓、五千圓及一萬圓の五種とす

第三條 本公債の利率は一年百分の四とす

第四條 本公債の發行價格は額面金額百圓に付九十九圓七十五錢とす

第五條 本公債の元金は康德九年十二月二十二日迄据置き其の後每半年各利拂期日に二十五萬圓以上を償還又は買入銷却し康德十九年十二月二十日までに皆濟するものとす、政府は康德九年十二月二十一日以降何時にても本公債の全部又は一部を繰上げ償還することあるべし、本公債の一部償還は抽籤の方法に依る、政府は何時にても本公債の買入銷却を爲すことあるべし

第六條 本公債の利息は其の發行日の翌日より元金償還の日迄之を附し每年六月二十日及十二月二十日の二回に各其の日迄の前半年分を支拂ふ但し第一回の利拂期日及元金償還の場合に於て半年に滿たざる利息を支拂ふときは日割を以て計算す、償還期日後は利息を附せず

第七條 本公債の元利金の支拂事務は株式會社日本興業銀行本店及支店に於て之を取扱ふ

第八條 本公債の元金を償還せんとするときは其の金額、期日其の他必要事項を日本帝國政府官報並に東京市及大阪市に於て發行する新聞各二種以上に廣告す

第九條 本公債の申込期間は康德六年十二月七日より同九日迄とす但し同期間中と雖も締切ることあるべし

第十條 本公債の應募者は應募額及住所氏名を記載したる應募申込書に應募額百圓に付三圓の證據金を添へ之を申込の取扱を爲す銀行又は信託會社に提出すべし但し申込の際第十三條に依る代用證券の提供ありたるときは證據金は之を要せず

第十一條 本公債の應募總額が發行額を超過するときは各應募申込に對し適宜募入額を定む

第十二條 本公債の應募者にして募入せられたるものは其の募入額に對し額面金額百圓に付第一回拂込金として康德六年十二月廿日に於て七十圓、第二回拂込金として康德七年一月十五日に於て二十九圓七十五錢の拂込を爲すべし但し證據金は之を第一回拂込金の一部に充つ募入外となりたる應募者の證據金は其の請求に依り之を還付す

第十三條 滿洲國建國公債の元金は額面金額百圓に付百圓二十六錢三毛の割合を以て本公債拂込の現金に代用することを得但し其の最終の利札欠缺せるものあるときは支拂利息に相當する金額を控除す、前項の代用證券を以て拂込を爲す場合には第一回拂込の期日に於て募入額に對し拂込金全額の拂込を爲すべし但し其の第四條の發行價格より八錢四厘六毛を控除したる額とす、代用證券の代用價格が拂込金額を超過するときは其の超過額は康德六年十二月廿日現金を以て之を還付す

第十四條 前條により代用證券を以て拂込を爲さんとする者は康德六年十二月廿日迄に其の證券を提供すべし

附則

本令は公布の日より之を施行す

五千萬圓突破

郵政生保月末成績

注目すべき滿系の增加

郵政生命保險十一月末現在契約高は加入者四十萬人、保險金額五千萬圓を超え、五億儲蓄國民運動の一翼として著しい盛況を示してゐる、就中注目すべき現象は康德四年十月一日の事業創始以來滿人の加入比率が逐年增加し同十月末五十七%であつたのが翌年十月末六十一%、今年十一月末七十%となつてをり、これは滿人方面における國民儲蓄運動の效果、保險思想の普及政府機關の信頼强化の現れであるのみならず滿人方面の文化水準ならびに國民生活の向上等を示す證左とされてゐる

寒い時喜ばれる おでんの作り方

煮込みと汁加減は？

寒さに向つて、おでんは全國的に歡迎されるものの一つですこれの秘訣は結局おつゆ加減と煮込み時間にあるわけで材料の吟味も勿論ですが、まづこれに依つて、味の良否が分れます

そもそも「おでん」と稱するものは、田樂料理の一種であつて里芋、大根のやうな野菜材料を昆布を敷いた鍋の中で茄で、これに甘味噌に砂糖を加へ、煮出汁少々を加へてトロリとさせたものをつけ、熱いうちに食べるのが本當のおでんですが今日では、おでんといへば一般に煮込みおでんの意味に解されてゐます

普通に用ひられる材料からいへば、八ッ頭、牛ペン、竹輪、烏賊、こんにやく、大根、燒豆腐、がんもどきなどをそれぞれ適當の大きさに切り、これを昆布を敷いた大鍋に入れ材料がかぶるほどに煮出汁を加へ、二、三十分煮てから、醬油、酒（または味淋）砂糖で味つけをし中火で永い間煮込むのですが、關西ではこれを關東煮と稱へてゐます、そして關東煮は多く竹の串にさして、皿に盛るやうですが

これでは、關東のおでんとは、趣きが大分變つたものになつてしまひます、さてむづかしいのはおでんのおつゆ加減ですが、それについて次に御紹介いたしませう、おでんのおつゆ加減は、なかなかむづかしいもので、鷄のガラなどを用ひてソップのやうに作る向もありますが、おでん特有の味を出すにはどうしても、よい鰹節を選んで煮出汁をとつて煮るのが一番です

おでんの材料は普通お豆腐雁もどき、こんにやく、牛べん、竹輪、つみいれ、橫づめ、お芋、すぢ、鞘揚げ、大根などですが、お豆腐、雁もどき、こんにやくはお汁が十分中まで浸込んでよく煮た方がよいのですが、他の材料にしたものは煮すぎてはおいしくありません、おでんの材料を煮込む要領はまづ豆腐、雁もどきこんにやくなどは一時間半以上、それから魚類を材料にしたものなどは、せい／＼一時間

どちらも弱火で静かに煮込むのが、おいしいおでんの秘訣です、なほ、調味は淡味がよろしうございます、なほ、おでんに入れる材料に煮えにくいものは、まづ茹でておき煮汁の鍋に入れたら、中火にして溫めるといつた心持で煮込みます、強火でグラグラ煮ると味が煮汁に出てしまつておいしいおでんがいたゞけません

（１）大根は五六分の厚さに切り、鍋に入れ水を加へ茹でて箸が通るやうになつたらおろして水を二、三度とりかへ、臭味のなくなるまで晒しておきます

（２）里芋は小芋を皮のまゝ洗つて鍋に入れ、水を加へて火にかけて茄で箸が通るやうになつたらおろして水氣をきつておきます

（３）こんにやくは適宜に切つて、ちよつと茹で豆腐はそのまゝ好みに切ります

（４）一升の水を鍋に入れて火にかけ、伊豆節をうすく削つたものを十五匁湯の煮立つた時に入れて火にかけ、白醬油一合五勺、白砂糖大匙五杯、味淋五勺を入れて味をつけ、この中にさつま揚げつみいれをそのまゝ入れ、しのだ、牛蒡巻は適當に切つて入れ豆腐こんにやく、大根、玉子、小芋などを入れて約十分煮ます

（５）上等のたねものは長く煮てると味がわるくなりますから五分位で出します、また、玉子は十分間入れておけば十分です小芋は茹でておいて入れるときに皮をむいて入れると綺麗で味もよろしい

（６）白醬油即ち淡醬油を使ふのは、普通のものでは赤く色がついて見苦しくなるのを防ぐためです、但し、これを酒の肴とするか、お惣菜とするかに依つて、味つけが變るわけで、酒の肴ならばうす味に、お惣菜ならば、色つけが濃くなつて構ひませんから味もこつてりとつけた方が喜ばれます

ス・フの再認識

强力は木綿に劣らぬ　近頃は染色も堅牢になつた

◇—事變以來、國策纖維として登場したス・フは品質の點でとかく非難があり、近頃では、弱い惡いものゝ代名詞と化するやうな有樣になつて來ました、これは、ス・フは搖籃時代の新興製品であるのに、事變以來急速に使用を促されたゝめ、充分の技術的研究が伴はなかつたり、或は機械設備に無理があつたりしたゝめ粗惡品も一部に現はれたのは否まれぬ事實でしたしかしすべてのス・フが粗惡品ではない、その上政府も以來統制の方針を品質改善に置いて業者と協力したゝめ、最近のス・フ製品は著るしく改善されて來ました

◇—ステープル・ファイバー協會では今回商工省後援のもとに、この改善されたス・フの眞價を世に問ひ、誤解されてゐるス・フの再認言のため商工省後援の下に優良ス・フ製品の審査を致しました

◇—選ばれた製品は、モスリン、國防色サージセル銘仙、縞、霜降小倉、ネル、金巾、無地染モスリン、輪出向のポプリン、窓掛、婦人子供服地などで、商工省側と民間側とから審査員が選ばれ、それ／＼綿密な機械檢査をして優良品、入賞品を選んだものです

◇—審査の結果につき、商工省纖維工業試驗所長吉岡直富氏は語る

「試驗の結果は、强さは全體的にはまづ良好であつて、一般消費者からス・フは弱いと非難をあびせられたほどに弱いものではない

◇—出品物の中でも、サージ、モスリンなどは殊に强力が增してゐます、しかし、ポプリン、クレープ、ネル、チヂミなどは强力の大分足りないのもありました、これは組織を變へればもう少し强くなるものです

◇—次に染色の堅牢度は、最堅牢なるものが七十%を占め、次に堅牢なるもの二七%で、不堅牢といふのは一つもありませんから染色は安心して使へるやうになつたものです

◇—次に收縮性を見ると、出點數の半數が一〇%の收縮性をもつてゐました、つまり一尺のものが九寸にもなるのですからス・フの織物がちぢむといふ世評も理のないわけです白地のものは一番收縮率が高い

◇—出品物には防皺防水加工したものが多いがかういふ加工品は收縮率が極めて少い、たゞこの防水加工は石鹸で一度洗ふと落ちてしまふので、なほ研究を要するものでありませう

◇—何故こんなに縮むかといふとこれは濕つてゐるものをひつぱつて仕上を行ふためで、之をひつぱらずに仕上げるやうになれば段く改善されることと考へます

輝く二千六百年計畫

一千年後の子孫に 記念寫眞保存

寫眞館協會の事業

光輝ある紀元二千六百年を記念して各方面では盛大なる催しが計畫されてゐる、中にも異彩を放つてゐるのは寫眞を通じて一千年末の子孫に二千六百年の姿を示さうとする世界初めての計畫である、寫眞館協會ではこの程創立二周年記念總會席上で事業計畫の全貌を發表した、その大要は二千六百年に因み全國から二千六百點の寫眞を蒐集、記念寫眞大展覽會を開いた上その寫眞を一千年間保存、紀元三千六百年の子孫にこれを開かせて、一千年前の日本の姿を後世に示さうといふ大掛りなプランである、保存方法については科學委員をあげて最善の方法を研究するが、來年は日本に寫眞がはじめて輸入されて百年に當るが、その第一方法としては一世紀毎にこれを開かせ次の百年にリレー式に保存させ、千年後まで傳へることも同時に考へられてゐる、これらの寫眞は十題に分類、皇室關係はじめ政治、外交、交通、運輸、教育、學術、風俗、生活、藝術、運動、在外同胞の滿洲事變、支那事變、新支那建設狀態、紀元二千六百年記念祝典の廣範圍にわたりこの蒐集先は各官廳、新聞通信社、文化團體等でこの大部分は藝術寫眞として一般から公募し、又會員からの出品も加はり、これらの寫眞は審査を終り次第記念大展覽會を開きその目錄を出版する計畫だが、この保存式は秋多の候を期して嚴肅盛大に行ふ豫定である。【東京國通】

藝能振興聯盟設立

演藝界の奉祝

日本文化中央聯盟では輝く皇紀二千六百年を期し現代日本の音樂、舞踊、演劇および映畫の各藝術分野を總動員し國民的祝典を奉祝するとゝもに、眞に優秀なる新日本文化の建設に寄與すべく着々準備を進めてゐるが今回同聯盟の主唱で二千六百年記念藝能振興聯盟（假稱）が設立されることになり松本學、牧野良三、坪內士行、長田秀雄、木村錦花等の發起人が會合創立決議を行つた、この藝能振興聯盟は演劇界、操觚界は勿論あらゆる階級の著名人を役員に加へ、さらに全國から會員を募つてわが國演劇文化の向上、二千六百年奉祝藝能事業の後援、演出、演技その他に對する藝能振興聯盟賞授與等行ふものである【東京國通】

手を荒すは

＝冷たい水より熱いお湯＝ 効果ある『夜の手袋』

寒さが加はるに從つて手が荒れることは家庭婦人の惱みの一つでせう、家庭の仕事は手を荒らすことの方が多いのですが、一寸注意さへすれば、それを豫防することが出來ます

……◇……

手を荒らすものとしては第一に熱い湯——ぢきに冷めてしまふのだからと云つて洗濯や雜巾をかける時熱い湯を我慢して使ふことがありませう、冷たい水よりも熱い湯の方が手を荒らし易いものですから注意して下さい、汚れた雜巾水、これは雜巾水としても落第ですが手を荒らすこともてき面ですから荒れるのが嫌でしたら汚れぬ中に水を度度取りかへるやうにしませう

炭の手つかみも無精者のすることで、手の筋々に眞黑に炭の粉が泌み込みますから炭箱の傍に古手袋を備へて置いて何時でもそれを使ふやうにすれば手を汚さないで濟みます、濡手のまゝ寒い風にあたるのもいけません、ひゞやあかぎれはすぐ出來ますから、いくら忙しい時でも一寸タオルで手を拭く位の手間を惜しまないこと

又 炭俵や——米叺などを扱ふ荒仕事の時は前もつて石鹸を爪の間に擦り込んでおくのもよく、なるべく手袋を使ふがよいでせう、軍手は、安くて丈夫ですから一つ用意して置くと重寶します、手を使つた後はベルツ水でなくても手近の柚子や蜜柑の汁で結構ですから一寸つけて摩擦して置くと荒れる程度が大變違つて來ます

一番効き目のあるのはお寢みになる時手を微溫湯できれいに洗つてコールドクリームをよく擦り込んで手袋をはめてお寢みになることで、輕いのなら翌朝は治つてゐるくらゐです

母子訪問記

（十） 錦ヶ丘高女旅行團

十一月七日午後三時十五分博多着、八日午前七時二十分博多發、同九時二十五分門司着、同十時三十分下關發、午後六時釜山着、同九時十五分釜山發、九日午後九時十分安東着、十日午後四時二十分新京着

鳥栖、田代、原田の非常時風景に胸をうたれつゝ太宰府神社で名高い二日市をすぎて待望の博多に三時十五分着く。驛前の丸明館に手荷物をあづけ電車にて先づ官幣大社箱崎八幡宮に參る。玉しきの參道を進み第一の大門に醍醐天皇の御神筆で國寶たる「敵國降伏」の扁額を見る。今なほ力强く私達を守つて下さつてゐるかの樣に。神功皇后が應神天皇をお生み遊ばした時の御胞衣をお埋めになつた所に松の神木が榮えて居た戰地で活躍されてゐる皇軍勇士の武運長久を祈りつゝ禮拜をする。當宮は異なる鳥居の形をしてゐた。鬱蒼と茂つた松林を左右に眞直な參道をつきぬけて博多灣を眺める。海水を滿々とたゝへた汀の前にたゝずみ、蒙古襲來當時をまざ／＼と眼頭に畫き、又うつゝに當時元寇防壘であつたといふ石壘が今もなほがつしりと陸地から灣內に突入してゐるのを見る。海は一面金色に輝きまばゆいばかり、又松原は遠くかすみにつゝまれて長くつゞいて見え、工業地帶の煙突からは眞黑い煙がもう／＼とはき出されてゐる。空と海とは境もなく白帆一つない。眞にこの上もない絕景を呈してゐる我を忘れ恍惚とたゝずんでしまつた。この灣にも名殘をおしみつゝ東公園へ向ふ天をにらみ衆生の何ものをも恐れぬ樣な日蓮上人の像の前に立つ。「我日本の柱とならん、我日本の眼目とならん、我日本の大船とならん。」といふ上人の力强い御言葉が石に大きく記されてあるといふ。銅像の土台石には「立正安國」と書かれて有り上人の火の樣な信仰をそのまゝ表はしてゐるかの樣だつた。お百度參りをするおばあさんが一心に南無妙法蓮華經と稱へる信仰に燃える樣な聲をきゝつゝ一同禮拜をする。龜山上皇の銅像を拜し、綠したたる如くの東公園を出で電車にて宿へかへる。其夜は藥術工藥品の都たる博多の繁華街を、鈴蘭燈に照らされ人々にもまれながら見物、最後の宿泊を惜みつゝ色々の話に興じつゝもいつのまにかぐつすりねこんでしまつた。

翌朝七時博多驛を出發、愈々歸途につく。

せつせと田に働いてゐる女性に銃後の力强さを感ず窓外は朝のさわやかな太陽にすべてが金色に彩られてゐる。北九州の心臟部へどん／＼突入して行く。我國四大工業地帶の一である北九州が時局の尖端を躍動してゐるのだ。大煙突からむく／＼とはき出されてゐる黑煙、異なる眞黑の大タンク、雄大なる鐵筋がそびえてゐるこれらが沿線を壓倒するばかり連なつてゐる、東洋一の製鐵所を有する八幡の轟々たる響を後に、洞の海を經て雄然とかまへてゐる新興の意氣もゆる若松港を見る。そして愈々戶畑小倉の大工業地帶に入る。窓外にぎつしりつまつた大工場を見る。軍需工業に大活躍をなしてゐることを思ふ。空氣さへもくろずんでゐるかの樣に思へる。九時二十五分より三十五分までにいきもつかず關門連絡船に乘りかへる。九州の表玄關たる、又交通上海運上の目覺しいばかりの繁榮とで九州上下の旅客は埠頭に雪崩をうつて居り、港內は優秀客貨船、英獨の往來により一層壯大優美なる風景をもよほしてゐる。紺碧の水の上に所々日の丸の旗が翩翻と讚へつてゐる樣は何ともいはれない。港內の美觀にみとれてゐるうちにはや下關につき、又關釜連絡線昌慶丸に乘りかへる。鮮人の姿が多く目につく。十時半ドラの音も高らかに朝鮮へ向ふ。下關を離れる美しい劇的シーンは今なほ私の腦裡に燒附いてはなれない。

內地への別離、見送りの方と、今までの樂しかつた旅行への別離の樣な氣がして離れがたい愛着を感じ、何時までも／＼デッキの上で海風にふかれつゝ歌を高らかにうたつた。玄海灘は少しも荒れなかつた。船底にぎつしりつめこまれたが元氣旺盛、その夜釜山に上陸した。夜の釜山を見物して夜おそく車上の人となる。二晩汽車にゆられゆつくり寢ることも出來なかつたが、京城、開城、安東と北へ進むにつれて寒さがひし／＼と身にせまる。內地の暖かさに較べて內地がうらやましくなつた。殺風景な朝鮮風景も見あきてしまつた。

朝鮮婦人が頭に大きな物をのせ妙なかつこうで步いてゐるのが時々目につく。はげ山も目だつ。朝鮮部落のせゝこましそうな有樣を車窓より眺める。新京の方がなつかしく、早く飛んで行きたいと思つた。南新京から先生方が多勢乘りこんで下さつたことは嬉しさ、なつかしさ絕頂であつた。そして無事に一同元氣にて新京驛につくことが出來た。（坂本春江）寫眞は新京驛歸着の一行

ラヂオ けふの番組

九日【土曜日】 M・T・C・Y【新京放送局】

朝

七、三〇（新京）建國體操
七、四八（大連）入港船のお知らせ
七、五〇（新京）ニュース
八、〇〇（大連）中等滿洲語講座 幸勉
八、二五（大連）朝の音樂（レコード）管絃樂と吹奏樂 春の小夜曲、音樂玉手箱、カールシユタートの舞踏會、水兵さんの踊り、行進曲集
九、〇〇（新京）氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東・奉）經濟市況
九、四五（新京）建國體操
一〇、〇〇（大連）經濟市況
一〇、〇五（牡丹江）幼兒の時間、童話劇大人山（巖谷小波原作、益田純脚色）コトリ會
一〇、二〇（新京）家庭の時間「年末贈答品の改善に就いて」永谷晴子
一〇、四五（新京）家庭メモ
一〇、五〇（新京）料理獻立

晝

一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九、〇〇、〇一（大連）時報
晝の演藝、輕音樂（山下放送樂團、指揮山下久）プロダツト、ロイヤルパープル、上海夜曲、チャイニーズパトロール、グロリエッタ他）
〇、二〇（大連）歌謠曲（レコード）出征兵士を送る歌（永田絃次郎、長門美保他）
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（奉・連）經濟市況
三、二九（新京）國內アナウンス 北米西部向海外放送
三、三〇（新京）バラライカ合奏（ボルガバラライカ合奏團、獨唱ミハイル・トロイツキー）石に坐して、戰ひ（獨唱付）、勤勞者の歡び、なえた草、牧場、町に沿つて、トレパック
五、二〇（奉天）ニュース 演藝「鮮語」

夕

六、〇〇（東京）子供の時間、こ、興亞奉公の歌「今日は一の日」（北原白秋作詞、中山晉平作曲）四家文子
六、二〇（新京）コドモの新聞
六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座 櫻木新吾
七、〇〇（東・新）ニュース、告知事項
七、三〇（大阪）國民歌謠 一、その火たやすな、二、愛國の花
七、四〇（東京）新日本音樂、八幡船（高野辰之作詞、中能島欣一作曲）唄鈴木松榮他二名、第一琴中能島欣一、第二琴川畑淸成、他十五絃琴三絃尺八等
八、〇〇（大阪）浪花節（忠臣藏特輯）大石と柿の木 吉田小奈良
八、三〇（東京）特輯講演「物價改策に對する國民の協力」竹內可吉
九、〇〇（大連）歌謠曲（レコード）殘菊物語（東海林太郎）、築地明石町（田中絹代、東海林太郎）、大利根月夜（田端義夫）、月下の步哨線（新田八郎）
九、一五（東京）淸元、道行浮寢鷗（お染）淸元梅代大夫、淸元梅太夫他
九、三九（東・新）時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

學藝

戯曲　日出（九十二）

曹禺 作　大内隆雄 譯

顧　私花旦なのよ。
胡　慌てるなよ！直ぐその後だよ、簾をあげて、花旦が出て來る！（自分でクニヤ〳〵とハンカチを持ち演出する）足は輕く運ぶんだ、眼はきり〳〵動かしてね、出て來るとキッと見廻す、力を入れてね！こんなにだ！（非常にあでやかに誘惑的に）イコノンコリコノンコノンコノン（尖つた聲で）「忽聽得（又元の聲で）イコリコノンコノンコノンコノン（全身で科をし）「門外有人喚、ノンコノンリコノンコココノンコ」
露　（遠くで雞が鳴く）あなた達聞える？
胡　何だね……
露　雞よ！
顧　（遠くで又雞の聲）あら雞ね！（急に窓の外を見て）あら、もう明るくなつてるわよ。（胡四に）歸りませうよ、ねえ、早く歸つて休みませう、今日はこちらで遊び過ぎたわ。
胡　（そんなことは意に介しない風で）だがあの五百圓の勘定はどうしてくれる？
顧　家に歸つて大豐銀行の小切手を書いてあげるわよ、でも——
胡　（賢く）それなら、僕はもうあの惡い女の所へは行かないよ。
顧　いゝわ。露露さんの前でそんな事言はなくたつていゝわ。早く服をお着なさい。あんた、明日、いや、今日撮影所に仕事に行くんでせう？
胡　（これに應じて忽ちにでたらめを言ふ）さう、さうだよ。監督がね、今日僕が行かんと映畫が上らんと言ふんだ。
顧　ぢやあ早く服をお着なさいよ、家に歸つて休みませう。私今日はあんたと一緒に撮影所に行くわよ。
胡　（びつくりして）お、君、君も（だが先づこれは放つて置かうと、そこで甚だ叮嚀に、ゆつくりと服を着る）
顧　（くるり振り向き、白露に向ひ、甚だ自慢げに）露露さん、あんただから話すけど、胡四は大スターになるのよ、もう直ぐ流行兒になるわ、會社では空前絶後の掘り出しものだつて言つてるのよ、三つも續けさまに作るのよ。二三日したら映畫雜誌にも大きな寫眞が出るわ、こんなに大きなのが私の寫眞も出るかも知れないわ。
露　あなたのも？
顧　えゝ、私のよ、私と胡四のよ。顧八奶々のよ。顧八奶々と中國第一等の大スター胡四のよ。それつてのがね（低聲に、娘みたいに羞づかしげに、うまく言へぬ）私思ふんだけど…私、もうあの人に承知していゝか知ら、ねえ…私、明後日結婚しようと思ふのよ、ねえ露露さん、どうかしら？
露　いゝわ、いゝわ、でも…
顧　露露さん、あなた私の附添ひになつてね、きつとよ、きつとよ。
露　いゝわ、でも——
顧　何なの？
露　でもね、あなたお金は大豐銀行に預けてるんでせう？
顧　むろんあそこに預けてるわ、何でそんなこと聞くの？。
露　何でもないの、一寸聞いてみただけだわ。
顧　（胡四を見、讃美し）あゝ！（彼女は自分のバッグを開け、白粉盒を取り出し、白粉をつけようとする、とふと、藥瓶を見付け）露露さん、私もうこれ要らないわ（藥瓶を取り出す）ありがたう、この催眠藥はお返しするわ、要らないから。
露　いゝわよ（受け取り）
顧　私返していただかうと思つてゐたの。
露　そりや好かつたわ、さあどうぞ。
胡　（服を着終り）さあ、歸らうよ！
顧　一寸待つて、私白粉をつけなくちや。
胡　（彼女をひつぱり）いゝぢやないか、もう夜が明けるんだ、誰も見はせんよ、歸らう、歸らう、歸らう！（顧八を引つぱり中央の扉へ。）
顧　（得意げに、白露に）まあ見て頂戴、この人を！（胡四にひつぱられ二三歩あゆみ）さようなら！
胡　白露さん、さようなら！（胡四、帽子を冠り、顧八と共に退場）

新年文藝懸賞募集

規定

一、創作（小說、戯曲）四百字詰原稿紙二十五枚以内
一等　二十圓　一名
二等　十圓　二名
選外佳作　本紙三ヶ月分贈呈券

一、詩（題隨意一人一篇）
一等　十圓　一名
二等　五圓　一名
三等　三圓　一名
選外佳作　本紙一ヶ月分贈呈券

一、短歌（一人三首以内題隨意）
一等　五圓　一名
二等　三圓　二名
三等　一圓　三名
選外佳作　本紙一ヶ月分贈呈券

一、俳句（一人三句以内題隨意）
一等　五圓　一名
二等　三圓　二名
三等　一圓　三名
選外佳作　本紙一ヶ月分贈呈券

一、川柳（一人三句以内題隨意）
一等　五圓　一名
二等　三圓　二名
三等　一圓　三名
選外佳作　本紙一ヶ月分贈呈券

銓衡
各種とも本社内に設置の詮衡委員會にて入選を決する。

注意
短歌、俳句、川柳はハガキを使用されたい。創作、詩は原稿紙。原稿は返戻せず送り先は「新京永樂町四ノ一新京日日新聞社編輯局」宛、なほ封筒表皮、ハガキは裏面に「新年文藝應募原稿」及び作品種別を朱書のこと、郵税不足のものは受付けず

締切
康德六年十二月二十日（同日當最後便を以て嚴に締切る）

發表
康德七年（昭和十五年）一月一日本紙上、なほ賞金其他は發表後一ヶ月を經て送付す

偶感一束

荒田振作

割合に暖い或る日私は餘り朝急ぐ用事もないのでゆつくりとして起きた。外は眩しいまでに太陽がさしてゐた。そして我々を招くやうに感ぜられた、ぢつと坐つて煙草を燻らしてゐたが何となく外に出て見たくなつた。例の如く草履をつッかけてステッキを持つて道路に出た。何にも考へずに人の少い所を歩いてゐたが何時の間にか公園に出てゐた。

それから猿のゐる所に出たのでその戯れるのを見た始めは猿が網の中で彼等が山にゐたとは全然別な新しい彼等の生活を發見し樂しく過してゐるのを面白いなあと思つて見てゐた。それも何時か全然無關心のまゝ恰も惰性のやうに唯それ等に眼を注いでゐると云ふやうな氣持だつた。私にとつてこのやうな時が最も幸福な時だと私は常に考へてゐる。混沌たる中に生活する者には時にさうであると信ずる。然し私には斯様な時間が割合に多くあるので變態性ではないかと眞劍に考へたこともあつた。けれども曾呂利もこの時を自己の生活中にて最も幸福な時だと豐太閤に云つてゐるのを讀んだことがあるが、それから少し安心出來るやうになつた程私にはこんな時が多いのである。全く春先きの同様の日光を浴びながらつッ立つてゐると時間も早く過ぎ去る。太陽も大分傾きかけてゐたので歸らうとしても或る友が矢張り私におつきあひしてぢつと猿に目を向けてゐた。彼は私に口をきいた「おい君面白いかね」と、私は「別に」と云つたがそれだけではあまり氣の毒なやうな感じがしたので「猿は何う考へてゐるだらうなあ」と云つて見た、彼は「さあ、どうだか」と云つたまゝ何にも云はなかつた、私は「多分猿は人間を見て人間とは何んだらと思つてゐるに違ひないと大きな網の中にゐること」と云つた。空は實によく澄みきつてゐた。秋晴れの空は實によいものである。

暫くして友は又話しだした。人生觀を中心とした問題をむづかしい哲學的言語を用ひて私はそれを肯定したり否定したりして相手してゐた。又我が國に於けるインテリと稱する人達の話もしてゐた。それは彼等が自己の眞の自己を眞の自己の影すら觀ることが出來ない。そして自己の文化と云ふものを失つてゐると云ふことについて話し出した。私も面白いと思つたので此の話を進めた。

全く混沌たる文化の中に居る。そして渦の中に居る爲めに文化を發見し得ず暗中模索の態である。然し此の時我々は良く考へなければならぬと思ふと話した。此の混淆文化を淨化された文化となすは我々の任務である。その淨化する方法即ち自己の文化の創造を第一に考へねばならぬ。それには學者とか評論家も云つてゐるやうに文化なるものは特定の人間の心と行動との型であり而も科學を通じて抽象的觀念的共通的人間とされたものではなくて特定の人間に依つて見られたものであるから、その人間の居る全ての意味の集團中にある個人に依つて生れるものである。換言すれば文化は社會と云ふ集團の共同の所産である。論理は飛躍的であるがされば集團中の我我個人の生活様式と云ふものが相當にその文化の中に重要性を帶びるものである新しき生活様式の創造が文化の創造となる、生活様式には種々の條件が這入つて來る譯であるが、此の點に於ては集團としての我々なることを離れては考へられない。即ちその地域性、風土性、歴史性が認められなければならぬ、玆に於て我我の順應か、さもなければ風土性、歴史性を我々に嵌め込むかの問題が生ずる。此のことは此の國に於ては容易なる業ではない。即ち我々はこの風土性、歴史性に一朝一夕にて順應することは難い、然し他の一つの方も亦易く我々のものとすることも出來ないものである。それだけに現在、我々は混沌たる中に生活してゐる譯である。私は先づ我々の順應と同時に風土性、歴史性を我々のものとして消化するやうに努力すべきであると信ずる、玆に於て我我の新しき生活様式の發見と云ふことが問題になる。然し此のためには自己を禍の中にのみ留めてゐては自己そのものも又自己の眞の影さへも見る事が出來ない此の混沌から拔け切り此の渦を淡々として見ることが必要である。然し愚なる老僧の様になれとは主張するものではない。恐らく人間は或るものを求めてそれを得られなかつた時には誰でもその境地に達することが出來ると信ずる。現實に生きつゝその中で現實を靜かに觀て自己の當面の問題を忘れないやうに見失はないやうにすることがその方法であると話した。友も一應認めた。私達は別れた。

創作　秋（五）

鮎川若彦

（三）朝

「まだ起きないの」

フミは私の枕もとに坐つてゐた。

「とても外はいゝ氣持、りんごかつて來ました、おあがりにならない」

「私もうすこし寢たいのだよ、つかれた！」

と言ふと、

「ふふふふ」

と淋しくいたづらッぽく笑つた。そしてりんごをひとりでたべ出した。私達は昨夜もフミのお腹については一言もふれなかつた。

「人生つて奴は淋しいものだなあ、死んでしまつてやらうか……」

「何いつてるの、意氣地のないこと言ひつこなし」

フミは白い衿足をあらはにしながら、りんごむぐ手を止めようともしなかつた

「さうかなあ」

とぼけ切つたやうにさぐりをいれてみると、

「妾死にたくないわ、どんなにしても生きとほしたいわ、でもわたし故郷に歸れなくなつたのが淋しいわ、もう父にも母にも逢へないわね……」

「……」

「なにあなた考へてるの、さう心配することないわ、あなたはあなたで勉強して、そして良いお父さん、良い旦那さんになつてあげて下さいね。フミはどこででも生きとほす自信あるわ……でも子供だけはわたしどうにでもして育てるわ……」

私はフミのこの言葉を聞きながら、全く別なことを考へてゐた。

「フミは産むこと恐ろしくないのかね」

「だつて……」

「あの先生どうかしてくれないかね」

「いや、わたしそんなこと言ひたくない」

「僕が言ふ、僕がたのむよ……」

「さうね……」

「そしてまともな結婚をして貰ひたい」

「でもわたしなんか貰つてくれるひとないでせうよ」

「なぜ……」

「でもわたし幸福になれさうにもなく、いつまでも默つて生活することが堪へられないもの」

「僕と結婚する氣はある？」

「いや！あなたは奥さんに返してあげたいわ、それは私がいちばん良く知つてるの、私の父があゝだつたでせう。私は母のなげきを子供の時からしみじみと味はせられて來たのですもの、だから、私あんな女にはなりたくないの、私は今もあの女の人うらんでゐます、憎んでゐます、だから私はどんなに淋しくてもつらくてもあんなに憎まれたくはないのよ、だから子供は産みたくないとも思ふし、とても産みたいとも思ひますわ」

「でも僕だつてさうまで無責任にもなりきれない」

「だつて、それあ、はなれたくないわ、だけどしかたがないと思つてゐます、滿洲に來て沒法子がうつつたと言ふ譯でもないでせうけど……」

「……」

「そんなに沈みこんでゐたつてしようがないわ、それより、白玉山にでものぼりませうよ……せめてわづかな時間でも、たのしみたいの」

私は彼女が急に十も二十もの姉のやうにも母のやうにも思はれて來た。

「さあ、起きなさいね」

「あの御飯は」

女中が外から聲をかけた。

「いたゞきませう、あなたもうおひるですよ…ほ…」

「よし起きるとしようかなあ」

私はやつと床に起きあがるとわざと大きな伸びをした。

「おつかれでせう……」

女中が愛想笑ひをした。何もかも知つてゐるぞと言はれてゐるやうで氣味わるかつた。

床をあげ、お膳を出して女中が、

「お願ひいたします」

と行つてしまふと、飯を盛りながら、彼女は

「本當はね、本當はだまつてゐたかつたの……でもねやつぱり一人では淋しくつて淋しくつて、そこに名前だけはあなたに考へていただきたいと思つて」

といつて目を伏せた。

文藝　好ましい方向

秋原勝二「草」（『作文』第四十輯）

仕事もよくやれぬのではあるが、或る鐵道會社に働く下層滿系を中心に、作者がこれに同情しつゝ眺めてゐる物語である。緻密な筆者の筆は、適當な限度を越えることなくよくこの主題を描き出してゐると言へよう。そして作品に描かれてゐるこちらの行動はもとよりであるが、斯うした主題を採り上げるといふことも極めて好ましいことであると考へられるのである。

別段に強いものを持つた作品ではない。ただ快く心情に觸れて來る、そんな作品である。いかにも「作文」同人色を示した作とも言へる（御垣衛士）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

▽滿洲映畫（十二月號）日滿文に日滿支鮮歐映畫の本年度回顧を夫々盛る、日文は小野賢太（滿）金史鎭（鮮）岩崎昶（日）史公（支）飯島正（歐）の諸氏が執筆、その他グラフ、新映畫紹介等、滿洲映畫協會發行、一部二角

意見纏らず

電氣節約懇談會

八日午後二時より國防會館で開催された商工公會主催の「電氣消費合理化實施に關する懇談會」は各關係者ならびに商店街各業者五十餘名出席裡に定刻孫商工公會長の挨拶により懇談に移つたが各業者代表は節約運動提唱者側の趣旨即ち無駄な電力使用を廢してその消費を合理的なものとするとの説明をはき違へてか各々死活問題とか風紀、防犯、衛生上などから議論續出したゝめ何等合理化運動實施要綱の決定を見ず、たゞ意見の交換を行つたに過ぎず、各自の申合せにより各業者は可及的に業態別に運動に關する意見書を商工公會に提出することゝして同五時頃散會した【寫眞は懇談會】

ネオン街總會

大新京カフェー組合の定期總會は八日午後二時から祝町太子堂に於て開催、役員改選、納稅組合の結成その他を協議同五時半閉會したが新役員は次の如くである

▼相談役、藤井(精養軒)前畑(ミス東洋)友清(松竹)▼副組合長小吉(銀波)組合長追風(赤玉)內藤(ノラ)▼幹事、銀パレス、ライオン、銀座會館、世界、大新京、新世界、亞細亞會館、アリス、カルメン、キング、イナリ、プランタン(以上十二名)

宣傳が上手くゆけば防諜効果も擧る

報道班入りの長谷川少佐談

陸軍省情報部より關東軍報道班入りをした長谷川宇一少佐は八日午前十一時四十二分新京着列車で加藤報道班長等の出迎へを受けて來京したが着任に際し左の如く感想を述べた

滿洲國は全くの初めてゞこちらの國情ならびに報道關係についても傳へ聞いた程度しか知らない、又自分が如何なる職務を擔當するかも着任後決定されることであるからこゝで意見を述べることは差控へたい、たゞ報道についての漠然とした自分の感想といへば第一に宣傳と防諜とを二元的に考へることはどうかと思ふ宣傳がうまく行けば自然防諜も效果が擧る譯でこの兩者は一元的に取扱ふべきものではなからうか第二に言論の統制は積極的でなければならぬ、滿洲國のやうな創業期から發展期に向つてゐるやうな國情の下においては既に言論の統制も一つの方向が定つて來てゐるのであるから、發展期に即應して積極的に國策の線を深く理解した言論はこれを助長し充分に批判の自由を許した方が良いのではないかと思ふ、即ち統制の範圍內で言論を積極的に助長し自由ならしむることが今日の緊要事ではないかと考へる、第三に統制には批判が絶對に必要である、非常に高適な識見を持つた人が常に自分の行つてゐる統制施策を內省して行く場合は別として常人が統制を組織の力で行つてゐる際はこれに對して充分建設的な批判が許されなければならず、この批判は一層助長すべきものであらう【寫眞は語る長谷川少佐】

ガラ抽籤に不正事實發覺！

いかさま抽籤で二千餘圓横取り

當選金稼ぎの二半島人捕はる

一攫千金の夢を乘せる新京國立賽馬場搖彩票抽籤場は競馬開催毎に滿都ガラファンの人氣を集中して一喜一憂、將に天國と地獄の交叉境を明滅して部厚い札束の香ひに興奮を撒き散らす別世界であるが、この名殘りも未だ盡きぬ十一月二十九日ガラ抽籤場係員の悪辣なる不正事件が順天署小林、李刑事の手に依つて發覺、異常なるセンセイションを捲起してゐる、事件の顚末は次の如くであるが爾來このガラ場は番號の缺番其の他種々なる問題が生じ幾多ファンの期待を失望せしめて居る事實多く、當局の善處を叫ばれてゐた矢先でもあり、善良なるファンを欺瞞して係員の地位を利用した犯人に對しては徹底的追及の手を緩めず更に嚴重なる訊問を續けてゐるので本事件は或は意外な方面に擴大するのではないかと見られてゐる

十一月二十九日午後三時半頃順天署司法小林、李兩刑事が東七馬路附近を密行中二條胡同末廣食堂內で晝食中の一鮮人の風采に不審を抱き本署に引致取調べた所朝鮮慶尚北道慶山郡慈仁面北四道生れ梅ヶ枝町四丁目十六番地居住元新京國立賽馬場臨時傭人李駿基(二四)と稱し懷中に現金四百七十圓五十錢を所持しをり其の他に二千三百圓の貯金通帳及び北京木下洋服店宛に送金した爲替受取書があつたので、この出所について追及した所、故鄕からの送金であると云ひ張るので「本籍地に一切を問ひ合はせる」と追及すると「實はガラに當つたものです」と申し述べたが當局ではガラ當選ならば當然最初の質問に對し答ふべき筈であるものを再三再四の追及に依つて始めて自白した點に不審を抱き更に嚴重追及した結果意外にもこれは又嚴正なるべき筈の政府經營の搖彩票抽籤場に於て恐るべき不正事件の全貌を自白するに及んだ

主犯李は本年五月頃から十月迄新京國立賽馬場に日給二圓六十錢也で臨時傭となり賽馬場搖彩賣場の抽籤器廻轉係として勤務してゐたが競馬場に釀される一喜一憂に遂に悪心を起し朝鮮忠南論山郡光石面梨寺二五〇生れ梅ヶ枝町四丁目十六番地居住元三中井百貨店洋服部職人高時興(二五)と相謀り八月十三日午後四時頃共犯高に搖彩票十枚を購入さして屋外で人知れず連絡を取り別室から運ばれた抽籤玉容器二個の中から廻轉器に玉を入れる前に高が購入した番號の玉を窃取して置き、抽籤開始の合圖と共に抽出口から落下して來る他の玉を防止する爲めに回轉器を迅速に回轉さして窃取した抽籤玉を落下受箱に巧妙に投入

恰も正當な操作に依つて抽出した如く見せかけ一着當籤馬の決定と共に八百九十六圓を收得、この成功に味を占め再び十月八日午後四時頃前記同樣手段をもつて一着當籤馬の決定と共に一千五百圓を收得した、この際高に四百圓を與へてゐるが抽籤玉を窃取する際同場所に勤務してゐた曙町一丁目附近飯田ハナ(四十)=假名=に發見された模樣なので秋季大競馬終了と共に自宅に赴き現金三百圓を手交してゐる事實がある、かくて秋季競馬に一攫千金を夢み胸躍らせてゐる數千のファンを尻目に巧妙極まる手段をもつて數千圓を收得これで良しとばかりに競馬が終ると共に共犯高を北京に送り東絛條采倉陸家大院二號木下洋服店を開業させ十一月三十日自分も北京に高飛びするべく前記末廣食堂で晝食中を檢擧されたものである

同署では李の自白に依つて平岡司法主任は李刑事を帶同共犯高を三日午後三時自宅に於て檢擧、七日犯人と共に歸京したが高の自供に依つては更に不正が暴露するのでは無いかと見られてゐる

常任係員による嚴重監視が必要

順天署平岡司法主任語る

嚴正であるべき國立賽馬場の不正事件を摘發した順天署平岡司法主任は左の如く語つた

政府經營の賽馬場に斯くの如き不祥事件が發生したと云ふ事は今後此の種抽籤方法に對して善良なる市民に一沫の不安を與へる事となるものである明春春季賽馬に於ける搖彩抽籤には常任係員が監督員嚴重監視のもとに開始する樣な方法を取る必要があると思ふ、今回の事件で明かな事であるが監督が充分に行はれてゐなかつた點と、抽籤器を扱つた人間が常任でなくその場限りの臨時雇ひであつたと云ふ事に起因してゐるものである

新野賽馬場長談

事件を捲き起した新京國立賽馬場新野場長は本事件について左の如く語つた

實は今順天署の司法係から聞いたばかりでありまして今の處なんとも申上げる事は出來ません、何れ當時の係員につき周密なる調査をする心算りですがその上で申上げたいと存じてゐます

天皇陛下

歸還將星御慰勞

【東京國通】天皇陛下には曩に歸還軍狀奏上をなした前北支方面海軍最高指揮官日比野正治中將、前南支方面海軍最高指揮官近藤信竹中將等海軍十五將星を豐明殿に召され御慰勞の思召をもつて御陪食仰せ付けられた、この日陛下には海軍樣式御軍裝凛々しく豐明殿に出御、伏見軍令部總長宮殿下にも御陪席、光榮の日比野、近藤兩提督をはじめ塚本、宮田兩中將、宍戸、草鹿、太田、杉山、鍋柄、河瀨、伍賀、山縣岡、山口各少將、貴志中佐等を中心に松平宮相、百武侍從長、蓮沼武官長などの側近者、吉田海相、米內、百武、加藤、鹽澤、住山次官、大角、永野、各軍事參議官も召され、午餐の御陪食仰せ付けられたが、終つて千種間においで一同に御菓を賜りつゝ武勳輝く前線將兵の勞苦や手柄話を御聽取、畏き御下問などを賜り更に優渥なる御慰勞の御言葉を拜し恐懼感激して午後二時頃宮中を退下した

歲末同情週間

愈よ十五日より實施

新京特別市歲末同情週間實施委員會は八日午後一時より市公署第一會議室で開催第五回歲末同情週間實施を次の要領で行ふ事になつた

▲期間　十二月十五日より同二十一日迄七日間とす

▲主催　新京特別市公署、滿洲帝國協和會首都本部、滿洲國赤十字社、新京特別市社會事業聯合會

▲實施事項　(1)同情袋ポスター、ビラを全市に配付(2)同情箱、立看板を市內要所に配置し篤志家の喜捨を受く(3)映畫會、演藝會の開催(4)兒童生徒に同情週間に關する訓話(5)映畫館、放送局の宣傳

▲醵集金品の處分方法　分配委員會(同情週間委員に同じ)を開催し醵集金品の分配處分を協議決定の上窮民生活調査に基き隣保委員長、隣保委員、同參事、協和會朝鮮人分會長各學校々長を通し被救濟者に手交する

▲總事務所　新京特別市公署行政科に置く

▲同情箱配置場所　新京驛待合所二、三等各一個、滿洲交通會社待合所一個、滿洲中央銀行營業部一個、滿洲市立醫院待合所一個、滿洲興業銀行待合所一個、康德會館一個、三中井百貨店一個、寶山洋行一個、日毛百貨店一個、滿洲國官吏消費組合一個、滿鐵社員消費組合一個、大和ホテル一個、泰發合一個、日滿百貨店一個、天和洪一個、振興合一個、祝町保健所一個、滿鐵支社一個、中央飯店一個、電電會社一個、市內郵政局一四個、新京賓宴樓一個、各映畫館各一個、新民戲院一個、新京驛貨物取扱所荷主溜所一個

"正札商ひ"官民一致で……

各商店街に責任代表任命

指示傳達の…迅速化を圖る

首都警察廳保安科經濟警察股では爾來人員の不足を克服しつゝ經濟警察の擴充强化を圖り管下各署を通じてこれが趣旨の徹底並に取締りに鋭意努めて來たが、既往の成績を顧みる時街の商人達は國家の方針を充分認識しつゝも自由經濟思想の殼から脱し切れずして眞に時局に對處する肅正の機運に至らずともすれば豫期に反した結果を見せつける狀態にあつた、ことに民衆に最も影響を及ぼす過般實施した價格表示勵行週間の成果は芳しからぬ烙印を捺すに至つた

時あたかも年末に至り經濟界は益々活潑なる動きを示し延いて價格表示の勵行は勿論經濟警察上一段取締りの强化を要望されてゐる折柄、經濟警察股では商人の積極的指導に乘り出すことゝなつた

即ちこれが對策は今後新京商工公會と密接な連絡の下に市內の各商店街を區劃し各區から商店代表者を選出し、而してこれ等代表者にはある程度の責任を持たせると共に代表者を通じ責任區域に當局の命令指示を迅速確實に傳達せしめ、且つ必要に應じ區內商店を招集し政府並に經濟警察の採るべき方針を說明、亦業者の希望に對しても應じ隔意なき懇談によつて相互の意思の疏通を圖らうと言ふ文字通り官民一致の態勢によつて完璧を期す全滿に魁けての劃期的試みで早くもこれが組織に活動を開始したが、その成果は頗る期待されてゐる

尙業者側にあつても現下の時局についてに一段認識を深める共に國家の方針に對しては先づ理窟を拔いて服從、然る後献替は官民協力の下に善處するの心構へをと要望されてゐる

滿洲國佛敎總會新京支部發會式

滿洲國佛敎總會新京支部結成式は八日午後一時から協和會首都本部に開催型の如き佛式行事あつて結成式を終了、引續き王憲兵司令官の講演、映畫の上映等を行つた

計畫を縮小し明年度で終了

開拓總局の土地買收好成績

北邊振興、産業開發と共に滿洲國の三大國策の一つである開拓部門は大體順調なる進展振りを示してゐるが開拓總局本年度土地買收費四百萬圓に追加豫算百七十萬圓を加へた五百七十萬圓より事務費二百萬圓を除いた五百五十萬圓の土地買收はこの程一段落し年內に支拂も大體終了することゝなつてをり、土地買收の主なるものは北安、龍江、濱江に次ぎ三江、吉林、奉天、錦州となつてゐる、なほ開拓總局ではこの好成績に鑑み、三ヶ年の土地買收計畫を二ヶ年に縮少し、來年中には一應完了の見込みのもとに明年度要求豫算として政府に認可申請中の開拓總局總豫算一億一千萬圓のうち土地買收費として七千萬圓をもつて計畫中の六、七百萬町歩の買收を急ぐこととなつてゐる、一方鮮系開拓民については本年通り總計一萬のうち集團二千集合四千分散四千で定着する迄の豫算一千萬圓を計上してゐるが開拓適地として、集團には北安省綏江、龍鎭、集合には龍江省鎭東、東科中旗等を豫定してゐる

トラ暴れる

中央通五四號兒玉寮內東邊道開發會社々員藤橋舜吉(二二)同丁野治義(二三)同賀來繁(二四)の三名は八日午前一時頃市內豐樂路七〇九號カフェー、モンテカルロに於て强か酒を呻り泥醉の上「今日は餘り遲いから明晩御願ひします」と勘定書を持つて來た釜山生れ南相文(一九)の胸倉を掴み「柔道五段の俺を知らんか」と暴行を働かんとした賀來を一同が止め勘定を濟したが送つて出た南並に京城生れ關大連(二六)を同店入口に於て背負投げを喰はすやらはり飛ばすやらの暴行を演じ尙も暴れ續けてゐる所を順天署々員に檢束されたがこれが爲めに南は上顎及び門齒二枚を打折られ全治二週間、關は顏面、胸部に全治一週間の打撲傷を負はされた

新諮議員初會合

曩に改選を行ひ民意を直接市政に反映すべく人的に强化擴充を行つた新京特別市諮議會の初の會議である第九回新京特別市諮議會は九日午前十時より市側より正副市長及び各處科長並びに諮議會員十五名出席の上市公署第一會議室にて開催次の事項を諮議する

一、康德七年度一般會計豫算二、上水道特別會計豫算三、市營住宅特別會計豫算四、阿片癮藥類作業特別豫算五、市立醫院特別會計豫算六、新京特別市稅條例改正七、新京特別市立祝町保健所檢查手數料條例改正八、新京特別市立浴池使用條令制定九、康德六年度阿片癮藥類作業特別會計追加豫算

聾啞兒の樂園

聾啞學校生徒募集

不幸な運命を背負つてこの世に生を享けた聾啞兒童に普通人と變らぬ話術や朗讀唱歌まで敎へ込み國民道德の涵養と普通敎育を施し自活の途開拓に力添へする新京聾啞學院には現在五十七名の日滿聾啞兒(內寄宿生十五名)が全滿各地から入學嬉々として勉學、優秀な成績を收めてゐるが今回新年度入學生募集を開始した

入學資格とて格別なく九歲以上の男女で身體健康のもの、募集人員滿語二十名、日語十名であるが一月十五日まで願書を受付、二月十五日入學式

七分搗

電々放送部の寛事業課長の人物鑑定は一家風を成してゐる▼先づあのケイケイたる眼光で對手を一睨みにすくみあがらせ▼「時節柄だお互に强く生きにやいかん」といつたやうな挨拶とともに、むづと對手の右腕を掴む▼つまり骨格の非常時向か否かを測定するわけだが▼それかあらぬか同課には大會社には付きものゝアヤシヂな紳士は絶對姿を見せぬといふ

天氣と氣溫

けふの天氣　南寄り風後北西の風稍强く曇小雪

きのふの氣溫　最高三度三　最低零下十度四